令和元年度

事　業　報　告　書

社会福祉法人

寝屋川市社会福祉協議会

目　次

令和元年度事業の総括 …… 1
１．小地域福祉活動推進事業 …… 2
２．まちかど福祉相談所拡充事業 …… 7
３．緊急時安否確認（かぎ預かり）事業 …… 12
４．地域支え合い推進事業 …… 14
５．ボランティアセンター事業 …… 16
６．福祉教育推進事業 …… 23
７．当事者組織支援事業 …… 27
８．家族介護者交流事業 …… 30
９．献血推進事業 …… 31
１０．福祉有償運送事業 …… 32
１１．車イス貸出し事業 …… 37
１２．元気アップ介護予防ポイント事業 …… 38
１３．救急医療情報キット普及事業 …… 40
１４．福祉総合相談事業 …… 41
１５．赤い羽根共同募金事業 …… 43
１６．歳末たすけあい運動事業 …… 45
１７．広報事業 …… 49
１８．調査・研究事業 …… 51
１９．地域包括支援センター事業 …… 54
２０．生活困窮者自立支援事業 …… 64
２１．生活福祉資金貸付事業 …… 70
２２．生活緊急支援金給付事業 …… 72
２３．日常生活自立支援事業 …… 73
２４．善意銀行事業 …… 76
２５．法人運営・基盤強化事業 …… 77
２６．研修事業 …… 88
２７．福利厚生事業 …… 91
２８．大阪府共同募金会寝屋川地区募金会の運営 91
２９．第２次地域福祉活動計画
『未来福祉ねやがわプラン』の推進 …… 92

本文や表中表記の見方

- 本文の表中にある「△」標記は、マイナスを示します。
- 本文の表中にある(△7)等のカッコを付けた数字表記は、前年実績と比較しての増減を示します。
  例えば、表のひとつの枠内に 8(△5)とある場合は、令和元年度実績が「8」で、前年実績と比べて「マイナス 5」であることを示しています。
- 同じく表中で使用する「－」表記はゼロを指します。
  例えば、表のひとつの枠内に6(－)とある場合は、令和元年度実績が6で、前年実績も6であったため、前年比がゼロであったことを示しています。
- 本文にある「V」は「ボランティア」の略字です。
- 本文にある「VC」は「ボランティアセンター」の略字です。
- 本文にある「CSW」は「コミュニティソーシャルワーカー」の略字です。

令和元年度事業の総括

1　おもな成果

(1)　地域支え合い推進事業において市内の社会資源の把握に努めるとともに、今後の見守り活動を検討するために、校区福祉委員・ボランティア等の協力のもと、見守りアンケートを実施し、実態把握に努めました。

(2)　「未来福祉ねやがわプラン（第２次地域福祉活動計画）」に基づき、大学生などの若者を対象に「福祉・ボランティアの層や輪を広げる」ことを目的とした「しゃべり場」を実施し、新たな４つの企画では、延べ 198 人の市民が参加し、福祉に関わるきっかけづくりを行いました。

(3)　災害時要配慮者と地域が災害対策に取り組むため、校区福祉委員や障害者団体協議会の会員等を対象に「マイ防災プラン」作成を行い、障害種別ごとの問題や共通課題などを明らかにしました。

(4)　地域貢献委員会との共催で、福祉の仕事に関心のある方や就労支援を利用している方等を対象に「福祉のお仕事座談会」を開催し、就労につながる支援ができました。

2　課　題

(1)　社会的な孤立や経済的に困窮する世帯が「ひきこもり」状態に陥らないように、また、高齢者の社会参加や介護予防をすすめていくため、多種多様な活動や居場所、地域での支え合う仕組みを作る必要があります。

(2)　会員募集や共同募金、歳末たすけあい運動募金など自主財源が減少しているため、新たな財源づくりについて検討する必要があります。

(3)　地域福祉活動を持続していくために、福祉委員・ボランティア等の新たな担い手を育成していく仕組みを検討していく必要があります。

＊新型コロナウィルスの感染拡大によって、人と人との交流が制限される等、地域住民の問題や悩みが把握しづらい状況が生まれつつあります。新たな発想や方法で、地域住民が孤立しない地域福祉活動のあり方について、再検討していくことが求められています。

１．小地域福祉活動推進事業

地域の高齢者、障害(児)者及び子育て中の親子等、支援を必要とするすべての人が安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による支え合い、助け合い活動を概ね小学校区（校区福祉委員会）で推進しています。

(1) 校区福祉委員会活動推進事業（全市レベルで行う校区福祉委員会に関連する事業）

①校区福祉委員長協議会の開催（開催回数：6回）

第1回　5月 10日（金）　22校区出席

〔1〕事務局職員人事異動について

〔2〕令和元年度校区福祉委員長について

〔3〕運転協力者(福祉・セダン)認定講習会開催要項について

〔4〕敬老記念式典における表彰者の推薦要領について

〔5〕まちかど福祉相談員養成研修会開催要項について

〔6〕令和元年度災害時に備えた地域づくり講座「マイ防災プランをつくって備えよう」～災害時要配慮者と地域が災害対策に取り組むために～開催要項について

〔7〕見守り活動について

〔8〕会員募集中間報告について

〔9〕緊急時安否確認に関する状況報告について

【配布】小地域ネットワーク活動パンフレット「広がれネットワーク」

【配布】生活困窮者自立支援事業ニュースレター

【配布】敬老記念式典表彰者推薦関係様式

【配布】ねやがわ子育てマップ・ねやがわ子育てナビ

第2回　7月 1日（月）　24校区出席

〔1〕ひとり暮らし高齢者名簿の配布について

〔2〕敬老記念式典における表彰者の推薦状況と推薦後の流れについて

〔3〕赤い羽根共同募金運動実施要項について

〔4〕第1回家族介護者交流事業開催要項について

〔5〕高齢者等の見守り活動に関するアンケート調査実施要項について

〔6〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔7〕未来福祉ねやがわプラン助成金募集要項について

【配布】令和元年度ひとり暮らし高齢者名簿・受領書

【配布】平成30年度校区福祉委員会活動概況一覧

【配布】小地域ネットワーク活動における見守り活動の手引き

【配布】高齢者等の見守り活動に関するアンケート調査

【配布】登録ボランティア紹介冊子

【配布】防災・減災・復旧・復興 Q&A

【配布】第1回家族介護者交流事業案内チラシ

第3回　9月 2日（月）　23校区出席

〔1〕歳末たすけあい運動実施要項について

〔2〕 ねやがわ市民ふくし講座　福祉アロマ講座～心と体に優しい癒しのつくり方～開催要項について
〔3〕 ボランティア講座（基礎Ⅰ）『私にできるボランティアってなぁに？』～おいしいコーヒーの香りに包まれて「街カフェ」へご招待～開催要項について
〔4〕 敬老記念式典の推薦結果について
〔5〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
〔6〕 高齢者等の見守り活動に関するアンケート調査の回収状況（報告）について
〔7〕 第四次寝屋川市地域福祉計画策定のためのアンケート調査の実施について
〔8〕 ねやがわ乗り合いワゴン事業について
【配布】ねやがわ市民ふくし講座チラシ
【配布】精神障害者理解促進研修チラシ

第４回　11 月　1 日（金）　24 校区出席
〔1〕 社会福祉協議会会員募集実施要項について
〔2〕 まちかど福祉相談員現任研修会「地域住民の困りごとを発見する方法について考える」開催要項について
〔3〕 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業　校区福祉委員会と施設の情報交換会　開催要項について
〔4〕 ボランティア講座（基礎Ⅰ）「こどもボランティア体験講座～ボランティア部会とサロンスタッフ体験～」開催要項について
〔5〕 ボランティア講座（シニア編）「食育×農作業ボランティア体験講座」開催要項について
〔6〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
〔7〕 歳末たすけあい運動街頭募金の日程について
【配布】社会福祉協議会会員募集実施要項
【配布】平成 30 年度 CSW 活動報告書
【配布】社会福祉協議会のしおり
【配布】「訪問による助け合い（生活支援）活動参加へ」（高齢者サポートセンター）

第５回　1 月　17 日（金）　22 校区出席
〔1〕 校区福祉委員会指導者研修会「ひきこもり支援の現状と地域の関わり方について」開催要項について
〔2〕 子育てサロン担当者交流会「ふれあい手遊びと、親子が参加しやすくなる“工夫”を考える」開催要項について
〔3〕 ボランティア講座（基礎Ⅰ）「幸せを呼び込む！笑いヨガ体験講座」開催要項について
〔4〕 福祉広報研修会「見出しと写真の上手な使い方講座」開催要項について
〔5〕 ふくしのお仕事啓発講座 開催要項について
〔6〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
〔7〕 赤い羽根共同募金運動の募金実績報告について
〔8〕 歳末たすけあい運動の街頭募金の実績報告について
【配布】ふくしのお仕事啓発講座チラシ
【配布】「第６回寝屋川ハート・アート展」チラシ（Club E&T）

第6回　3月　2日（月）　23校区出席

〔1〕令和2年度ひとり暮らし高齢者調査について

〔2〕校区福祉委員会各種書類の提出について

〔3〕歳末たすけあい運動募金の実績報告について

〔4〕令和2年度年間行事予定・地域献血日程について

〔5〕令和2年度福祉学習説明会の開催について

〔6〕緊急時安否確認に関する状況報告について

【配布】ひとり暮らし高齢者調査様式一式

【配布】命のカプセルあんしんと説明チラシ

【配布】緊急時安否確認（かぎ預かり）事業チラシ

【配布】ボランティア保険様式（申込用紙とパンフレット）

② 小地域ネットワーク推進委員会の開催（開催回数：-回）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

③ 子育てサロン担当者交流会（開催回数：-回）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

④ 校区福祉委員会ボランティア部会長会の開催（開催回数：6回）

部会長会では、校区の規模や組織の形態は違うが、お互いの情報交換をはじめ、課題を共有しながら共に解決策を探る場として開催しました。

第1回　4月23日（火）　22校区＋ボランティア相談員3人

〔1〕新ボランティア部会長の紹介

〔2〕ボランティア部会長会の役割について

〔3〕平成30年度の活動報告・平成31年度の活動計画について

〔4〕校区ボランティア部会長会管外研修について

〔5〕ボランティアセンターからのお知らせ

①ボランティア講座（基礎Ⅰ）を共催する校区福祉委員会ボランティア部会の確認

②ボランティア部会長会の連絡先・定例会開催日・VC通信配布数の確認

第2回　6月25日（火）　23校区＋ボランティア相談員2人

〔1〕ボランティア部会長会管外研修について

〔2〕校区ボランティア部会活動紹介（啓明校区・木屋校区）

〔3〕ボランティアセンターからのお知らせ

① ボランティア講座（基礎Ⅰ）の連絡

② ボランティア体験プログラムの連絡

第3回　8月27日（火）　22校区＋ボランティア相談員3人

〔1〕校区ボランティア部会長会管外研修について

〔2〕事前学習会（生活困窮者支援について）

〔3〕 ボランティアセンターからのお知らせ

①ボランティア講座（基礎Ⅰ）の進捗状況

②その他

〔4〕 語ろう会

第4回　10月30日（水）　15校区＋ボランティア相談員3人

【校区ボランティア部会長会管外研修】

研修先：滋賀県社会福祉協議会「滋賀の縁実践センター」

第5回　12月10日（火）　21校区＋ボランティア相談員1人

〔1〕 校区ボランティア部会長会管外研修のふり返り

〔2〕 校区ボランティア部会活動紹介（桜校区・西校区）

〔3〕 ボランティアセンターからのお知らせ

①ボランティア講座（基礎Ⅰ）の進捗状況

②その他

第6回　2月25日（火）　21校区＋ボランティア相談員4人

〔1〕 ボランティアセンターからのお知らせ

①福祉学習説明会のご案内

②令和2年度ボランティア部会長会年間予定

③その他

〔2〕 ボランティア講座（基礎Ⅰ）の報告と共催校区の募集について

〔3〕 交流会

⑤ 校区福祉委員研修会の開催

〔1〕 校区福祉委員会指導者研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

⑥ 個別ケース検討会議の開催

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）が、地域の実情に併せてまちかど福祉相談員連絡会等を活用し、開催しました。

⑦ 事例研究会の実施（開催回数：4回）

コミュニティワーク（CW）、コミュニティソーシャルワーク（CSW）を担う事務局職員の専門性の向上を目的として研究者を講師として実施しました。

＊（コミュニティワーク⇒）住民が地域生活を営んでいくうえで生じる様ざまな問題に、住民自身が主体的・組織的に取り組むとともに、問題解決に必要な資源の調達や連携を図っていく過程を援助する社会福祉の方法

＊（コミュニティソーシャルワーク）支援を必要とする人に対して、地域を基盤とする活動やサービスを結びつけることや新たなサービスの開発、また、公的制度の活用も視野に入れた支援を総合的に行っていく個別支援の方法

〔1〕 実施日

第1回　8月30日（金）

講義「事例研究会の目的・意義について」

第２回　10月31日（木）

CSW（コミュニティソーシャルワーカー）活動指針作成に向けての検討

第３回　12月６日（金）

CSW（コミュニティソーシャルワーカー）活動指針作成に向けての検討

第４回　２月21日（金）

CSW（コミュニティソーシャルワーカー）活動指針作成に向けての検討

〔2〕講　師　　大阪市立大学大学院　講師　鵜浦　直子　氏

⑧ コミュニティワーク（CW）業務研究会（開催回数：3回）

校区福祉委員会活動を中心とした地域支援の事例研究を通じ、事務局職員として地域福祉の推進（福祉課題を抱える人を支える地域づくり）方策を探ることを目的として研究者を講師として実施しました。

〔1〕実施日

第１回　９月26日（木）

事例「まちかど福祉相談所から校区への地域支援アプローチについて」

第２回　12月20日（金）

CW（コミュニティワーク）ガイドブック（ブラッシュアップ版）作成に向けての検討

第３回　１月24日（金）

CW（コミュニティワーク）ガイドブック（ブラッシュアップ版）作成に向けての検討

〔2〕講　師　　同志社大学　　教授　永田　祐　氏

⑨ 寝屋川ふくし発見プラン助成金事業（助成団体数：3校区）

校区福祉委員会が自主性・自発性、創意工夫を発揮して、新たな事業の立ち上げや充実を図ることを通じ「地域の福祉力」を高めています。

＜第五校区福祉委員会＞

内容　地域住民を対象に、福祉活動の情報習得及び理解を深めるため、「高齢者の健康とくらし」「福祉啓発講座」「AED使用方法」についての啓発講座を開催しました。

助成額　100,000円

＜宇谷校区福祉委員会＞

内容　ひとり暮らし高齢者を対象とした「いきいきカフェ」（ふれあいいきいきサロン）を開催しました。

助成額　100,000円

＜田井校区福祉委員会＞

内容　田井校区内にふたりで暮らす高齢者世帯への支援体制の構築を目的として、生活実態を把握するためにアンケート調査を行いました。

助成額　50,000円

２．まちかど福祉相談所拡充事業

地域における見守り・発見・相談・つなぎのセーフティネット体制づくりを行います。また、制度の狭間や複数の福祉課題を抱えるなど、既存の福祉サービスだけでは困難な問題に対し、新たなサービスや仕組みの開発を行うとともに相談の充実を図りました。

(1) まちかど福祉相談所の実施

① まちかど福祉相談所相談員養成研修会の実施

まちかど福祉相談所相談員として活動に関わる相談員を養成することを目的に実施しました。

実 施 日　6月19日（水）、6月26日（水）、7月3日（水）
会　　場　保健福祉センター4階　健康指導室
修了者数　17人
内　　容〔1〕まちかど福祉相談所の役割、福祉制度、相談窓口解説
〔2〕話を聴くためのコミュニケーション技法を学ぶ
演習講師　アクトコミュニケーションズ　加藤　あや　氏
〔3〕コミュニケーション実践ふりかえり、まちかど福祉相談所の取り扱い例など

② まちかど福祉相談所相談員現任研修会の実施

まちかど福祉相談所の現任相談員を対象にスキルアップを目的に実施しました。

実 施 日　12月13日（金）
会　　場　保健福祉センター5階 研修室5
受講者数　28人
内　　容〔1〕講義「地域住民の困りごとを発見する方法について」
〔2〕まちかど福祉相談所間の情報交換及び検討

③エリア別まちかど福祉相談所相談件数

対象者及び内容		西北	南	東北	西	東	西南	計
対象者	高齢者	20(4)	88(36)	27(△7)	79(△3)	62(14)	16(△7)	292(37)
	障害者	8(7)	13(△8)	1(△1)	4(1)	8(1)	1(△14)	35(△14)
	子ども	2(2)	3(2)	-(△1)	2(-)	2(-)	-(-)	9(3)
	＊その他	1(△4)	9(-)	6(1)	33(18)	8(-)	8(△10)	65(5)
計		31(9)	113(30)	34(△8)	118(16)	80(15)	25(△31)	401(31)
相談内容	高齢者関係	16(-)	93(36)	27(△7)	80(△2)	63(13)	20(△7)	299(33)
	障害者関係	8(6)	21(△2)	2(△2)	13(8)	8(1)	1(△16)	53(△5)
	子育て・子どもの教育関係	2(2)	2(1)	-(△1)	2(△2)	3(1)	-(△3)	9(△2)
	母子(父子)家庭関係	-(-)	-(-)	-(△1)	1(-)	1(-)	-(-)	2(△1)
	ＤＶ被害関係	1(1)	-(△1)	-(△1)	4(1)	-(△1)	-(-)	5(△1)
	ホームレス関係	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	1(-)
	外国人関係	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	1(-)
	福祉制度関係	21(9)	40(11)	25(10)	31(17)	54(21)	8(△14)	179(54)
	生活費関係	7(4)	18(15)	8(△2)	12(7)	16(2)	4(△2)	65(24)
	住宅関係	11(5)	19(5)	3(△13)	12(2)	25(5)	6(△6)	76(△2)
	地域福祉・Ｖ活動関係	10(2)	21(16)	-(△3)	8(5)	15(11)	9(4)	63(35)
	健康相談関係	9(4)	18(4)	25(14)	24(8)	46(18)	15(△13)	137(35)
	その他	4(-)	23(3)	9(△5)	46(△2)	6(△4)	4(△12)	92(△20)
計		89(33)	255(88)	99(△11)	235(42)	237(67)	67(△69)	982(150)
相談所開催日数		43(△3)	73(△6)	78(1)	76(△4)	64(△10)	68(△6)	402(△28)

＊相談内容「その他」の主な内容

家族（娘の財産）に関すること、寄付について、無縁墓について、保険金請求について、買い物難民について、就労支援について、近隣への迷惑行為について、親族（弟）の介護について、アライグマ被害について、宗教について、孫の親権について、障害者手帳・年金についてなど

④ 校区別まちかど福祉相談（まちの保健室）相談件数

平成25年度より大阪府看護協会事業「まちの保健室」と連携協働して実施しています。

		梅が丘
対象者	高齢者	79(△40)
	障害者	-
	子ども	-
	＊その他	7(3)
計		86(△37)
相談	健康相談に関すること	235(△30)
	その他	18(16)
計		253(△14)
相談所開催日数		2(△1)

(2) まちかど福祉相談所拡充事業の実施

まちかど福祉相談所の充実発展に各エリアが取り組みました。

各エリア	主な取り組み
① 西北エリア 開催回数43回	エリア内の4校区が共同で、西北まちかど福祉相談所を運営 ＜主な取り組み＞ ・ 西北まちかど福祉相談所　43回 ・ 西北まちかど福祉相談所運営委員会　7回 ・ 夏期集中見守り活動の実施 ・ 西北まちかど福祉相談所相談員交流会　1回
② 南エリア 開催回数73回	堀溝校区、南校区、木田校区で2か所、まちかど福祉相談所を運営 ＜主な取り組み＞ 堀溝校区 ・ 堀溝ほほえみなんでも相談所　44回 ・ 堀溝まちかど相談員連絡会　6回 南校区 ・ 南なんでも福祉相談所　9回 木田校区 ・木田校区まちかど福祉相談所　11回 ・木田校区かやしま福祉相談所　9回
③ 東北エリア 開催回数78回	第五校区、三井校区、宇谷校区で、まちかど福祉相談所を運営 ＜主な取り組み＞ 第五まちかど福祉相談所 ・ 第五まちかど福祉相談所　45回 ・ 第五まちかど福祉相談員連絡会　11回 三井まちかど福祉相談所 ・ 三井まちかど福祉相談所　22回

各エリア	主な取り組み
	宇谷まちかど福祉相談所 ・ 宇谷まちかど福祉相談所　11回
④西エリア 開催回数76回 （内出張まちかど:12回）	西校区が実施しているまちかど福祉相談所と、エリア内の４校区が協働で池の里まちかど福祉相談所を運営。各自治会への出張まちかど相談所や第八中学校区地域包括支援センター内での福祉なんでも相談会を実施しました。また、大阪府行政書士会からの依頼を受け、9月4日の相談員2名とCSWが視察対応をしました。 ＜主な取り組み＞ 西校区まちかど福祉相談所 ・ 西校区まちかど福祉相談所　44回 ・ 西校区出張まちかど福祉相談　6回 ・ 西校区まちかど福祉相談所相談員連絡会　11回 ・ 大阪府行政書士会からの視察受入れ（受入人数：9名 9月4日実施） 池の里まちかど福祉相談所 ・ 池の里まちかど福祉相談所　20回 ・ 八中校区地域包括と共催の福祉なんでも相談会(出張)　6回 ・ 池の里まちかど福祉相談所運営委員会　3回 ・ 池の里まちかど福祉相談所相談員連絡会　4回
⑤東エリア 開催回数64回 （内出張まちかど:7回）	梅が丘校区、中央校区、明和校区で、まちかど福祉相談所を運営 東校区では、いきいきサロンに出向き出張相談を行いました。 ＜主な取り組み＞ 梅が丘まちかど福祉相談所 ・ 梅が丘まちかど福祉相談所　34回 ・ 梅が丘まちかど福祉相談所相談員連絡会　5回 ・ 梅が丘まちかど相談員管外研修会　1回 東校区出張まちかど福祉相談所 ・ 東校区出張まちかど福祉相談所　7回 中央まちかど福祉相談所 ・ 中央まちかど福祉相談所　11回 ・ 中央まちかど福祉相談所相談員連絡会　12回 明和校区まちかど福祉相談所 ・明和校区まちかど福祉相談所　12回
⑥西南エリア 開催回数68回	和光校区が実施しているまちかど福祉相談所と、エリア内の４校区が協働で西南エスポアールまちかど福祉相談所を運営 ＜主な取り組み＞ 和光校区まちかどふくし相談所 ・ 和光まちかど福祉相談所　45回 ・ 和光まちかど福祉相談所連絡会　10回

各エリア	主な取り組み
	・ 和光まちかどふくし相談員管外研修会　1回 西南エスポアールまちかど相談所 ・ 西南エスポアールまちかど福祉相談所　23回 ・ 西南エスポアールまちかど相談所運営委員会　5回 ・ 西南エスポアールまちかど福祉相談所運営委員・相談員合同会議　1回 ・ 西南エスポアールまちかど福祉相談所運営委員・相談員管外研修会　1回

(3) コミュニティソーシャルワーカー（ＣＳＷ）連絡会の開催（開催回数：12回）

個別の支援や地域の支援など、福祉課題を抱える人を地域で支える仕組みづくりのために、情報共有や問題解決の方策等について定期的に話し合いました。また、校区福祉委員長協議会で検討をすすめる災害時の見守り活動について、CSW コア会議と称した話合いの中で検討しました。

(4) 「福祉のまちづくりひろば」（福祉部主催）

地域福祉計画に基づく活動や事業を具体的に推進するため、市民、福祉関係者等が福祉課題について意見交換を行う場に参加し、進行についての支援を行いました。

〔1〕 第１回

日時：7月20日（土）

場所：保健福祉センター５階　多目的ホール

〔2〕 第２回

日時：8月31日（土）

場所：保健福祉センター４階　健康指導室

(5) ＣＳＷと地域包括支援センター社会福祉士との意見交換会

福祉課題の早期発見・重症化防止に向け、連携を深めるための意見交換会

日時：１月22日（水）

場所：市役所　職員会館

３．緊急時安否確認（かぎ預かり）事業

ひとり暮らし高齢者の孤立死等の事故を予防することを目的とした緊急時安否確認(かぎ預かり)の仕組みを、全エリアの校区福祉委員会、市内21か所の福祉施設と協力して実施しています。内容は、65歳以上で単身高齢者の内、利用を希望する人を対象に、玄関の鍵を預かり、緊急事態と思われるときに、鍵を使って家屋内に入り安否確認等を行うものです。

(1) かぎ預かり利用者数

利用者数	新規申込	解約
758人(33)	121	86

(2) 緊急対応の状況

対応件数　26件（鍵使用21件／鍵未使用5件）

緊急対応時間帯	対応数
午前（8時～12時）	7
午後（12時～18時）	12
夜間（18時～21時）	5
深夜・早朝（21時～7時）	2
計	26

緊急対応の状況	対応数
救急搬送	5
死亡	2
在宅	7
外出中	4
鍵の紛失	8
その他	-
計	26

(3) かぎ保管協力施設　　21施設

法人区分	施設数
社会福祉法人	14
医療法人	3
株式会社	4
計	21

(4) 21 協力施設合同会議

第 1 回　8 月 6 日（火）　出席　13 施設・寝屋川警察

〔1〕緊急時安否確認（かぎ預かり）事業の現状について（報告）

〔2〕緊急時安否確認（かぎ預かり）事業　利用者情報の更新について（説明）

〔3〕その他

(5) 校区福祉委員会と協力施設の情報交換会

第 1 回　2 月 14 日（金）　出席　20 校区・14 施設・寝屋川警察

〔1〕緊急時安否確認（かぎ預かり）事業の現状について（報告）

〔2〕協力施設・寝屋川警察の取り組みについて（報告）

〔3〕校区福祉委員会・協力施設・寝屋川警察署の情報共有（意見交換）

(6) かぎ預かり事業への視察対応等

8 月 28 日（水）7 人　大津市社会福祉協議会（滋賀県）

4．地域支え合い推進事業（生活支援体制整備事業）〈市からの受託事業〉

高齢者の社会参加と介護予防推進のため、地域で支え合う活動づくりや高齢者が気軽に集える場所といった資源開発やネットワークづくり、ニーズと取り組みのマッチングなど、地域における支え合い体制づくりに取り組みました。

(1) 地域支え合い推進員の配置

コミュニティセンターエリアに地域支え合い推進員を配置しました。

(2) 地域支え合い推進に向けた方針づくり

高齢者が自立した生活を送ることができるよう、多様な主体によるさまざまな生活支援・介護予防サービスの充実、地域における支え合い体制づくりに向けて関係機関と話し合いを行っています。

(3) 地域アセスメントと資源の把握

高齢者や地域のニーズを把握するとともに、社会参加（通いの場）や支え合い活動に役立つ場所やサービス、市内の取り組みについての情報収集を行いました。

①「高齢者等の見守り活動に関するアンケート調査」の実施

目　的：これからの地域づくりのために、高齢者等の見守り活動の現状や課題を明らかにすることを目的に実施

実施期間：7月8日～8月9日

調査対象：校区福祉委員、校区ボランティア部会員、見守り活動協力者　1,812人

回収人数：1,121人（回収率61.87%）

集計・分析：大阪市立大学大学院看護学科研究科の協力を得て実施した結果について、報告を令和2年3月に予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期となりました。

②地域資源の把握

寝屋川市内の地域資源について、「集う・食べる」「運動」「学ぶ・習う」などの項目に分類し、状況把握を行いました。

	西北	南	東北	西	西南	東	計
集う・食べる	45	78	60	85	33	41	342
運動	46	49	67	68	37	35	302
学ぶ・習う	31	39	46	38	36	31	221
その他	2	8	12	0	1	0	23
計	124	174	185	191	107	107	888

※その他は、銭湯、マッサージ、スーパーでの買い物発送サービス等含む

活用資料：平成30年度校区福祉委員活動概況一覧、各校区事業報告、各団体HP、寝屋川市HP「ねやがわ生涯学習あんない（団体・サークル編）」等より集計

(4) 資源開発

新たな活動の創出、継続実施できるための担い手を育成するため、社協が従来から取り組んでいるボランティア養成等の取り組みと整合性を図ります。

(5) ネットワーク構築

多様な関係主体が参画し情報共有や連携、協働による取り組みを推進する、市域全体の第１層協議体（市が設置運営）へ参加・協力しています。また、日常生活圏域（第２層）ごとに諸課題に応じて関係者との連携を行いました。

寝屋川市地域ケア会議に参加

開催日：8月30日（金）　24人出席

〔1〕平成30年度地域ケア会議実績報告

〔2〕各圏域地域ケア会議の実績報告及び寝屋川市地域ケア会議で検討すべき課題

〔3〕意見交換

(6) ニーズと取り組みのマッチング

ニーズと取り組みの調整や、関係機関や団体、事業者とネットワークづくりを行いました。

① 香里園ロータリークラブとの連携

「香里園の地域で高齢者を対象とした取り組みをしたい」のニーズ調整

第三中学校区内の校区福祉委員会（北校区と田井校区）につなぎ、情報交換やつながるきっかけの場を設定しました。互いの意見交換を行い、見守り活動の充実に向けて話し合いました。

(7) 先進市の取り組み調査と各種事業の検討

地域における支え合い推進体制づくりの先進市の取り組みについて視察や情報収集を行い、本市における活動展開について検討を行いました。

①公益財団法人さわやか福祉財団主催のいきがい・助け合いサミットに参加

開催日：9月9日（月）、9月10日（火）

会　場：大阪府立国際会議場

人　数：2人

②大阪ええまちプロジェクト主催の「生活支援コーディネーター養成研修」に参加

開催日：1月27日（月）

会　場：大阪府立大学I-siteなんば

人　数：2人

③京都府精華町NPO法人みんなの元気塾視察

視察日：2月7日（金）

人　数：2人、市職員1人

④新潟県地域包括ケア推進モデルハウス「実家の茶の間・紫竹」視察

視察日：2月12日（水）

人　数：3人

５．ボランティアセンター事業

市民のボランティア活動に対する理解と関心を高めるとともに、ボランティアの育成及び需給調整など活動の支援を行うことによってボランティア活動の効果的な推進を図っています。

(1) ボランティアセンター運営事業

① ボランティアセンター運営委員会の開催（開催回数：6回）

第1回　5月9日（木）11人

〔1〕新規ボランティアセンター相談員について

〔2〕ボランティアセンター通信第114号(5月1日号)発行（報告）

ボランティア活動見本市3月10日開催（報告）

〔3〕令和元年度ボランティアセンター事業年間予定とボランティア講座開催について（連絡）

〔4〕令和元年度登録ボランティア状況について

〔5〕今後に向けて（平成30年度ふり返り）

第2回　7月11日（木）　12人

〔1〕正副委員長の選出について

〔2〕ボランティアセンター及び運営委員会の役割機能（説明）

〔3〕登録団体の新規申請及び退会について

〔4〕新規ボランティアセンター相談員について

〔5〕ボランティアセンター通信115号(7月1日号)発行（報告）

第3回　9月30日（月）　13人

〔1〕ボランティアセンター通信116号（9月1日号）発行(報告)

〔2〕令和元年度ボランティア講座及び各種会議等について（報告）

〔3〕ボランティアセンター運営委員会での検討課題について

第4回　11月11日（月）　16人

〔1〕ボランティアセンター通信117号(11月1日号)発行（報告）

〔2〕令和元年度ボランティア講座等の進捗状況について（報告）

〔3〕令和元年度各種会議等について（報告）

〔4〕検討課題について

第5回　1月20日（月）　16人

〔1〕ボランティアセンター通信118号(12月20日号)発行（報告）

〔2〕令和元年度ボランティア講座等の進捗状況について（報告）

〔3〕令和元年度各種会議等について（報告）

〔4〕検討課題について

〔5〕その他

第6回　3月23日（月）　9人

〔1〕登録団体の新規申請について

〔2〕ボランティアセンター通信119号（3月1日号）発行（連絡）

〔3〕令和元年度ボランティア講座・各種会議等について（報告）

〔4〕令和２年度のボランティアセンター事業について（連絡）

〔5〕検討課題について

〔6〕その他

② ボランティア相談員連絡会の開催（開催回数：12回）

ボランティア活動希望者の相談や個人、施設等からのボランティア依頼、需給調整を行っています。週3回、総勢10人のボランティア相談員で対応しています。

開催日（出席者）　4月22日（5人）、5月27日（4人）、6月24日（7人）、7月22日(7人)、8月26日（6人）、9月30日（8人）、10月28日（7人）、11月25日（4人）、12月9日(6人)、1月27日（4人）、2月17日（6人）、3月23日（6人）

(2) ボランティア研修事業

①ボランティア講座（基礎Ⅰ）の開催（開催回数：3回）

ボランティア講座〔基礎Ⅰ〕

講座名　「私にできるボランティアってなあに？」～おいしいコーヒーの香りに包まれて「街カフェ」へご招待～
共　催　中央校区福祉委員会ボランティア部会
開催日　9月25日(水)
会　場　八坂町公民館
参加数　20人
内　容　中央校区福祉委員会ボランティア部会活動紹介
　　コーヒーの淹れ方講座
講　師　中木　憲吾　氏（社会福祉法人みつわ会　理事・ブリーゼ所長）
　　若葉コーヒー研究所　メンバー

ボランティア講座〔基礎Ⅰ〕

講座名　こどもボランティア体験講座～ボランティア部会とサロンスタッフ体験～
共　催　成美校区福祉委員会ボランティア部会
開催日　11月30日（土）
会　場　エスポアール
参加数　20人
内　容　小学生を対象に一日サロンスタッフ体験を実施（簡単な調理及び配膳補助の体験）
　　＊実際に地域住民を招いてのサロンでの体験
講　師　成美校区ボランティア部会

ボランティア講座〔基礎Ⅰ〕

講座名　『幸せ呼び込む！笑いヨガ体験講座』～あなたの笑顔が地域を変える～
共　催　三井校区福祉委員会ボランティア部会
開催日　2月14日(金)
会　場　総合教育研修センター
参加数　19人
内　容　・笑いヨガ体験講座
　　・ボランティア部会活動紹介
講　師　はやし　さえ　氏（一般財団法人ラフターヨガ
　　インターナショナル日本支部・理事）

②ボランティア講座（基礎Ⅱ）の開催(開催回数：1回)

ボランティア講座〔基礎Ⅱ〕

講座名　スマートフォン写真講座「今日からスマホでカメラマン！」
開催日　11月15日（金）
会　場　保健福祉センター5階　多目的ホール
参加数　20人
内　容　講義「手持ちのスマートフォンを使い、素敵な写真を撮影できるコツを学ぶ」
講　師　上條　嘉久　氏（Casa代表）

③ボランティア講座(シニア編)の開催(開催回数：1回)＜市からの委託事業＞

ボランティア講座〔シニア編〕

講座名　「食育×(かける)農作業ボランティア体験講座」
開催日　11月27日（水）
　　11月29日（金）
　　12月 3日（火）
会　場　保健福祉センター4階　健康指導室他
参加数　20人
内　容　講義をとおして食育や農作業の楽しさなどについて伝え、実践として野菜の収穫体験と調理実習を行い、食の大切さや誰かと一緒に食べる喜びを共有する。
講　師　アスパラの会（本会登録ボランティアグループ）

④ ボランティア体験プログラムの実施（大阪府社協との共催事業）

7月1日から9月30日まで受入施設を特定せず、日常的なボランティアセンター業務で対応しました。
問合せ件数：4件

(3) ボランティアセンター通信の発行（発行：6回／各2,000部発行）

発行日	号	主な内容
5月1日	114	お見せしました活動の成果～V活動見本市～
7月1日	115	備えと共助で防災対策　災害支援V大活躍
9月1日	116	詐欺からお年寄りを守る　私たちにできること
11月1日	117	当市初個人で子ども食堂　ゆくゆくは世代間交流へ
12月20日	118	寝屋川市社協初！　子どもボランティア体験講座(^_^)
3月1日	119	ボランティアへの思い　クリスマスオーナメントにのせて　ツリープロジェクト

(4) ボランティア活動支援事業

① 活動に関する相談・援助の実施

活動依頼相談	244(21)
活動参加希望相談	8(△14)
各種情報提供	18(△14)
計	270(△7)

② ボランティアの育成・組織化の実施

ボランティアセンターへの相談者に地域や施設などでボランティア活動が始められるよう、また、継続して活動が続けられるよう個別相談に応じ個人ボランティアや組織の育成に努めました。

③ 活動に必要な場所の提供（ボランティアセンター室）

時間帯	計
午前	138(△39)
午後	122(△25)
夜間	4(2)
計	264(△62)

④ 学校等からの依頼に基づく調整

※わくわく未来塾の解散に伴い、今年度よりうらしまさんの活動内で平和学習を実施しました。

(5) ボランティア活動の需給調整の実施

（施設・団体分）

件数	121(△25)
参加V数	834（△210）

(6) 登録ボランティアグループ連絡会の開催

①登録ボランティアグループ連絡会役員会の開催（開催回数：4回）

第1回　役員会　6月13日（木）出席　役員3人

〔1〕次回の連絡会の案件について

第2回　役員会　9月19日（木）　出席　役員3人

〔1〕次回の連絡会の案件について

第3回　役員会　12月20日（金）　出席　役員2人

〔1〕次回の連絡会の案件について

第4回　役員会　3月9日（月）　出席　役員3人

〔1〕次回の連絡会の案件について

②登録ボランティアグループ連絡会の開催（開催回数：4回）

第1回　連絡会　4月2日（火）　出席　32団体

〔1〕事務局からの連絡

〔2〕登録ボランティアグループ活動紹介(冊子)について

〔3〕連絡会での活動発表について

〔4〕次期会長の選出について

第2回　連絡会　7月2日（火）　出席　33団体

〔1〕事務局からの連絡

〔2〕登録ボランティアグループ活動紹介(冊子)について

〔3〕連絡会での活動発表について

第3回　連絡会　10月8日（火）　出席　26団体

〔1〕事務局からの連絡

〔2〕連絡会での活動発表について

第4回　連絡会　1月24日（金）　出席　29団体

〔1〕事務局からの連絡

〔2〕連絡会での活動発表について

〔3〕交流会企画について

(7) 資材教材の貸出し

行政や学校、ボランティアグループや市民活動団体に対して貸出しを行いました。

① 教材用車イス貸出状況

件　　数	30（△5）
貸出台数	939（△42）

② 教材用アイマスク貸出状況

件　　数	13(△2)
貸出枚数	872（△732）

③ 教材用擬似体験装具貸出状況

件　　数	13（△2）
貸出台数	514（201）

④ 教材用点字板貸出状況

件　　数	8（1）
貸出枚数	1280（300）

⑤ プロジェクター貸出状況

件　　数	36（△51）
貸出台数	47（△48）

⑥ 教材用ＤＶＤ貸出状況

件　　数	3（3）
貸出台数	94（94）

＊上記①～⑥貸出台数・貸出枚数は延べ数で記載

(8) ボランティアセンターに登録している団体・個人

団体：51 団体（1,017 人）　個人：37 人

(9) 災害時に備えた地域づくり講座

①「マイ防災プランをつくって備えよう」～災害時要配慮者と地域が災害対策に取り組むために～

開催日　①７月 19 日（金）
②８月 22 日（木）
③10 月 21 日（月）

会　場　①保健福祉センター５階　多目的ホール
②保健福祉センター４階　健康指導室
③摂南大学 11 号館 11 階スカイラウンジ

内　容　①②避難所におけるトイレ・スペース問題への対策検討とグループワークなど
③3 年間の災害に備えた地域づくり講座の報告、共感度を図るワークなど

参加者　①18 人（校区福祉委員、民生委員、災害 VC 登録スタッフ、障害者団体協議会、障害児者福祉施設協議会）
② 19 人（校区福祉委員、民生委員、災害 VC 登録スタッフ、障害者団体協議会）
③ 27 人（校区福祉委員、民生委員、災害 VC 登録スタッフ、障害者団体協議会、障害児者福祉施設協議会）

講　師　摂南大学　教授　池内　淳子 氏

②肢体不自由児者父母の会フォローアップ研修

開催日　10月30日（水）

会　場　保健福祉センター５階　研修室５

内　容　避難所に避難できないことを想定し、自宅避難で困ることと対策を検討

参加者　12人

講　師　摂南大学　教授　池内　淳子 氏

(10)　災害用主な備品状況

備品	令和元年配備数	配備済数	計
収納コンテナボックス	－	12	12
エアテント	－	3	3
簡易テント	－	1	1
ビブス（ベスト）	－	600	600
軍手	－	500	500
カゴ台車	1	5	6
折り畳み式リヤカー	－	3	3
蛍光灯	－	6	6
発電機	－	3	3
投光器	－	5	5
ヘルメット	－	50	50
チェーンソー	－	2	2
長靴	6	15	21
雨具	－	15	15
看板（標示）	－	9	9
トランシーバー	－	10	10
踏み抜き防止ソール	60	－	60
折畳み太陽光発電パネル	1	－	1
ポータブル蓄電池	1	－	1
ポータブルナビ	2	－	2
３連梯子	2	－	2

６．福祉教育推進事業

子どもから高齢者、障害者など社会福祉への関心や気づきを深め、ひとり一人が自分に出来ることを考え行動する力を育む活動を行っています。また、他市の福祉教育の情報収集を行い、既存のプログラムだけではない福祉教育のあり方について検討しています。

(1) 福祉体験学習説明会の開催

学校関係者、校区福祉委員会を対象に、福祉体験学習ボランティア紹介や依頼調整に関わる説明会を行いました。

開催日：5月８日（水）

会　場：保健福祉センター5階　多目的ホール・研修室５

参加者数：61人

(2) ボランティアグループ等で対応した福祉体験学習（実施回数：49回）

①擬似体験学習（対応団体：うらしまさん・各校区福祉委員会）

No.	実施日	実施先		人数	校区福祉委員会	内容		
						車イス体験	視覚障害体験	高齢者等擬似体験
1	４月４日	市新任職員研修		54	－	○	○	○
2	４月５日	市新任職員研修			－	○	○	○
3	６月７日	木田小	４年	59	木田		○	
4	６月９日	リーダーズクラブ		41	－	○	○	
5	６月11日	国松緑丘小	４年	57	国松緑丘		○	
6	６月19日	石津小	４年	43	石津		○	
7	６月21日	点野小	３年	68	点野		○	
8	６月25日	神田小	４年	63	神田		○	
9	６月28日	啓明小	４年	57	啓明		○	
10	７月２日	桜小	４年	59	桜		○	
11	７月４日	楠根小	３年	27	楠根		○	
12	７月12日	池田小	４年	79	池田		○	
13	７月16日	成美小	４年	66	成美		○	
14	７月17日	西小	６年	59	西			○
15	10月４日	神田小	５年	76	神田	○		
16	10月18日	国松緑丘小	５年	63	国松緑丘	○		
17	10月23日	楠根小	５年	27	楠根	○		
18	10月24日	同志社香里中	１年	265	―	○		
19	10月25日							
20	10月31日	梅が丘小	５年	40	梅が丘	○		
21	11月12日	東小	６年	103	東			○
22	11月21日	木田小	６年	50	木田			○
23	11月26日	成美小	５年	75	成美	○		

No.	実施日	実施先		人数	校区福祉委員会	内容		
						車イス体験	視覚障害体験	高齢者等擬似体験
24	11月29日	宇谷小	5年	68	宇谷	○		
25	12月3日	石津小	6年	59	石津	○		
26	12月17日	点野小	6年	85	点野			○
27	1月16日	池田小	5年	85	池田	○		
28	1月21日	成美小	6年	41	成美			○
29	1月31日	桜小	5年	70	桜	○		
30	2月5日	梅が丘小	4年	45	梅が丘		○	
31	2月6日	宇谷小	6年	68	宇谷			○
計				1,952		13	14	8

＊対応団体　うらしまさん⇒高齢者擬似体験ボランティアグループ

②点字　（対応団体：つくしの会）

No.	実施日	実施先		人数
1	7月4日	国松緑丘小	3年	49
2	9月2日	梅が丘小	4年	45
3	9月10日	堀溝小	4年	51
4	9月24日	楠根小	4年	44
5	10月3日	三井小	3年	49
6	11月18日	木屋小	3年	97
7	1月27日	池田小	3年	91
8	2月4日	宇谷小	3年	75
9	2月6日	中央小	3年	93
計				594

＊対応団体　つくしの会⇒点訳ボランティアグループ

③障害のある当事者の話（対応団体及び対応者：視覚部、石橋奈美氏、新源太郎氏）

No.	実施日	実施先		人数	対応団体	内容		
						視覚障害について	介助犬について	身体障害について
1	10月21日	梅が丘小	6年	58	新源太郎氏			○
2	11月21日	明和小	4年	49	視覚部	○		
3	11月21日	東小	3年	101	石橋奈美氏		○	
4	11月28日	国松緑丘小	2年	43	石橋奈美氏		○	

No.	実施日	実施先		人数	対応団体	内容		
						視覚障害について	介助犬について	身体障害について
5	12月5日	香里ヌヴェール学院小	2年	79	新源太郎氏			○
6	2月4日	桜小	6年	70	石橋奈美氏		○	
計				400		1	3	2

④認知症の理解（対応者：戸田正己氏）

No.	実施日	実施先		人数
1	1月31日	一中	1年	151
計				151

⑤平和学習（対応団体：うらしまさん）

※わくわく未来塾の解散に伴い、今年度よりうらしまさんの活動内で平和学習を実施しました。

No.	実施日	実施先		人数
1	10月18日	国松緑丘小	6年	59
2	1月14日	桜小	6年	70
計				129

(3) 校区福祉委員会単独で対応した福祉体験学習（実施回数：20回）

No.	実施日	実施先		人数	校区福祉委員会	内容		
						車イス体験	視覚障害体験	高齢者等擬似体験
1	6月13日	南小	4年	74	南		○	
2	6月17日	南小	6年	66	南			○
3	6月28日	北小	5年	128	北			○
4	7月2日	北小	6年	119	北	○		
5	7月17日	西小	6年	59	西			○
6	9月30日	木屋小	4年	88	木屋		○	
7	10月2日	三井小	4年	69	三井		○	
8	10月7日	木屋小	6年	93	木屋			○
9	10月17日	田井小	5年	74	田井		○	
10	10月24日	西小	4年	47	西		○	

No.	実施日	実施先		人数	校区福祉委員会	内容		
						車イス体験	視覚障害体験	高齢者等擬似体験
11	10月24日	堀溝小	6年	54	堀溝			○
12	10月25日	堀溝小	3年	48	堀溝		○	
13	11月9日	明和小リバティフェスタ		600	明和	○		
14	11月13日	西小	5年	60	西	○		
15	11月14日	南小	5年	73	南	○		
16	11月20日	堀溝小	5年	47	堀溝	○		
17	11月21日	田井小	6年	90	田井	○		
18	11月28日	和光小	4年	118	和光	○	○	
19	12月17日	北小	4年	107	北		○	
20	1月31日	宇谷小	4年	70	宇谷		○	
計				2,084		7	9	5

(4) 福祉啓発を目的とした市民向けのシンポジウムの開催

開催日　10月7日（月）

会　場　大阪電気通信大学　駅前キャンパス　1階　101号室

参加者　93人

内　容　「福祉アロマ講座～心と体に優しい癒しのつくり方～」

講　師　一般社団法人　アロマ地域活性セラピー「Tata」
福祉アロマコーディネーター　芳崎　欣子氏

７．当事者組織支援事業

同じ福祉問題を持つ人たちを組織化し、問題の当事者という立場で悩みや問題の共有や問題解決を図るための活動、関係機関とのネットワークづくり等に取り組む当事者（ひとり暮らし高齢者の会・介護者の会）の支援を行っています。

(1)組織運営の支援

① ひとり暮らし高齢者の会連絡会

〔1〕ひとり暮らし高齢者の会連絡会の開催（開催回数：5回）

4月16日（火）	6人	平成30年度連絡会事業報告及び決算報告について 平成31年度連絡会事業計画（案）及び予算（案）について 交通費の取扱いについて 連絡会ニュースの配布
6月18日（火）	7人	会長交流会について 平成30年度役員会及び、連絡会の交通費を支給
8月20日（火）	6人	会長交流会のふりかえり 令和元年度ひとり暮らし高齢者の会研修会について 連絡会ニュースの配布
10月15日（火）	6人	令和元年度ひとり暮らし高齢者の会研修会について ボランティアセンターの活用について
2月18日（火）	7人	令和元年度ひとり暮らし研修会のふりかえり 令和元年度決算書・事業報告 令和2年度予算書・事業計画について

〔2〕連絡会ニュースの発行（発行：3回）

発行月　4月、8月、12月　発行部数　各600部

〔3〕ひとり暮らし高齢者の会研修会の開催（開催回数：1回）

12月10日（火）　30人　第1部

講　演：「寝屋川高齢者サポートセンターについて」

講演者：寝屋川あいの会　理事長　三和　清明　氏

第2部

公　演：ギター＆オカリナ演奏会

演奏グループ：寝屋川AG愛好会＆オカリナ

代表者：古庄　英明　氏

〔4〕会長交流会

7月31日（水）　7人　　喜多八

会員数	連絡会加入会数
187人(△10)	7会（-）

② 介護者の会

〔1〕介護者の会理事会の開催（開催回数：12回）

4月	2日（火）10人	平成31年度総会について
4月	25日（木） 7人	平成31年度総会に向けて総会資料の読み合わせなど
5月	14日（火）11人	令和元年度総会に向けて、役割分担などの最終調整
6月	4日（火） 9人	令和元年度総会のふりかえり
		大阪府介護者（家族）の会連絡会総会についての協議
7月	2日（火）11人	事業所アルクの情報提供
		今後の会活動について
		認知症フォーラムについて
9月	3日（火）9人	北河内4市介護者（家族）の会ブロック交流会について
		リフレッシュ事業、研修会、新年会の開催についての協議
		認知症フォーラムについて
10月	1日（火）10人	リフレッシュ事業について
		新年交流会について
		北河内4市介護者（家族）の会ブロック交流会について
		認知症フォーラムについて
11月	5日（火）11名	リフレッシュ事業の参加者応募等の調整
		新年交流会の最終確認
		北河内4市介護者（家族）の会ブロック交流会の最終確認
		認知症フォーラムの最終確認
12月	3日（火）9名	リフレッシュ事業の最終確認
		新年交流会の準備物についての協議
		認知症フォーラムのふりかえり
1月	7日（火）10名	リフレッシュ事業のふりかえり
		新年交流会の役割分担などの最終確認
2月	4日（火）8名	新年交流会のふりかえり
3月	3日（火）9名	令和2年度事業計画・予算について

〔2〕介護サロンの実施　（開催回数：45回　／　相談件数：電話相談195件　来所相談8件）

介護者の会会員や一般市民が、気軽に立ち寄って介護に関する相談ができる場として、毎週木曜日に介護サロンを実施しました。

〔3〕認知症介護家族交流会の実施（開催回数：5回）

4月19日（金）17人参加　6月21日（金）13人参加　8月16日（金）17人参加
10月18日（金）14人参加　12月20日（金）11人参加
※2月は新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止

〔4〕「介護者だより」の発行（発行：2回）

発行月7月　2月　発行部数 各900部

〔5〕分会活動の実施

会員を市内６ブロックに分け、分会ごとに会員懇談会・交流会等活動を行いました。

（分会活動開催回数・内容）

［１分会］　10回　役員会　学習会　会員懇談会

［２分会］　１回　会員懇親会

［３分会］　－

［４分会］　２回　会員懇談会　ハンドマッサージの講座

［５分会］　４回　会員懇談会、健康推進室、歌体操、健康体操

［６分会］　１回　会員懇談会

〔6〕新年交流会　（開催回数：１回）

１月 22 日（水）36 名　寝屋川市保健福祉センター5 階　多目的ホール

〔7〕北河内４市介護者（家族）の会連絡会に参加

９月　18 日(水）３人　大東市立総合福祉センター

11 月　26 日(火）６人　門真市保健福祉センター

〔8〕大阪府介護者（家族）の会連絡会に参加

５月　10 日(金）２人 大阪社会福祉指導センター

６月　14 日(金）５人 大阪社会福祉指導センター（総会）

会員数　正会員　40 人(5)　準会員　67 人(△9)　賛助会員　56 人(△1) 計　163 人(△3)

(2) コミュニティワークとしての支援

① ひとり暮らし高齢者の会連絡会への支援

ひとり暮らし高齢者の会の会活動を活性化し、ひとり暮らし高齢者の福祉向上を図るために役員との連携及び交流を大切にしています。また、連絡会を定例開催し、各会の抱える問題などを協議しながら情報交換を行い、広報紙の作成に協力するなど支援を行っています。

② 介護者の会への支援

定例開催している理事会を通じて役員と意見交換や情報交換を行い、協力を図りながら円滑に会活動を遂行していけるように支援を行っています。また、分会活動における定例会や交流会に参加し、会員の声に耳を傾けながら介護における苦悩を理解して、介護者の会会員の福祉につなげていけるように今後も支援をしていきます。

８．家族介護者交流事業(開催回数：3回)＜市からの受託事業＞

高齢者等を在宅で介護する家族のリフレッシュと交流を図ることを目的に実施しました。

第1回目　実施日　　9月19日（木）
　　内　容　　第1部　マジックショー
　　公演者　ミラクル michiko
　　第2部　交流食事会
　　参加者　　介護者　20人　協力者　2人

第2回目　実施日　　1月26日（日）
　　内　容　　第1部　　吹奏楽演奏会
　　公演グループ　寝屋川市吹奏楽団
　　第2部　交流食事会
　　参加者　　介護者　11名　協力者　2人

第3回目　実施日　　2月20日（木）
　　内　容　　日帰りバス温泉旅行
　　行　先　　京都五条　ホテル秀峰閣
　　参加者　　介護者　17名　協力者　2人

９．献血推進事業

各コミセンエリアの校区福祉委員会及び各種団体等の協力のもと、地域・団体献血を実施しました。また、赤十字血液センターが主体となり、寝屋川市内の事業所、学校、街頭にて献血を実施しました。

(1) 地域・団体献血の実施（実施回数：15回）

月日		会　　場	主　　催	受付数	採血数
5	16	京阪寝屋川市駅東口前	中央ライオンズクラブ	33	29
	22	イオン四條畷	南エリア４校区福祉委員会	25	21
6	7	エスポアール	西南エリア４校区福祉委員会	11	7
8	2	市役所本庁	北大阪赤十字血液センター	39	37
9	11	成田山不動尊駐車場	東北エリア４校区福祉委員会	27	25
	30	アルプラザ香里園	西北エリア４校区福祉委員会	42	36
10	1	京阪寝屋川市駅東口前	東エリア４校区福祉委員会	31	23
	18	保健福祉センター	西エリア４校区福祉委員会	26	25
	25	コーナン寝屋川昭栄店	南エリア４校区福祉委員会	19	15
11	9	啓明小学校	西南エリア４校区福祉委員会	12	8
1	9	市役所本庁	北大阪赤十字血液センター	39	35
	16	京阪寝屋川市駅東口前	中央ライオンズクラブ	32	26
3	5	アルプラザ香里園	西北エリア４校区福祉委員会	31	31
	6	保健福祉センター	西エリア４校区福祉委員会	33	28
	13	ビバモール寝屋川	東北エリア４校区福祉委員会	67	61
計				467（△50）	407(△23)

(2) 事業所、学校、街頭献血の実績

区分	実施回数	受付数	採血数
事業所	33（△6）	887（△46）	774（△11）
学校	8（△1）	402（9）	300（△6）
街頭	21（△6）	1,061（△271）	923（△231）
計	62（△13）	2,350（△308）	1,997（△248）

１０．福祉有償運送事業

移動が困難な高齢者や障害者等を対象に、リフト付き車両による移送サービスを行いました。

(1) 移送サービス事業＜市からの一部受託事業＞

① 移送サービスの実施件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
予約件数(件)		253 (△5)	236 (△23)	235 (△19)	234 (△11)	218 (△31)	237 (△15)
実施件数	高齢者	99 (△15)	104 (△22)	102 (△4)	100 (9)	98 (△9)	107 (△2)
	高齢＋障害者	61 (2)	54 (12)	53 (△3)	57 (10)	50 (△3)	59 (9)
	障害者	33 (5)	22 (△10)	32 (11)	39 (16)	29 (4)	32 (6)
	その他	20 (3)	10 (△3)	16 (4)	13 (△2)	13 (△3)	11 (△5)
	計(件)	213(△5)	190 (△23)	203 (8)	209 (33)	190 (△11)	209 (8)
Ｖ参加数(人)		124 (△8)	114 (△2)	122 (10)	130 (22)	122 (2)	122 (10)
利用目的	通院など	138 (△4)	123 (△17)	126 (△8)	134 (12)	123 (△16)	144 (13)
	施設送迎	43 (-)	34 (△10)	46 (5)	43 (6)	35 (△3)	39 (△8)
	行事参加	- (△2)	- (△1)	- (-)	- (-)	- (△1)	- (-)
	行楽	1 (△1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	その他	31 (2)	33 (5)	31 (11)	32 (15)	32 (9)	26 (3)
	計(件)	213 (△5)	190 (△23)	203 (8)	209 (33)	190 (△11)	209 (8)
稼働日数(日)		30 (-)	26 (△5)	29 (-)	31 (3)	30 (△1)	30 (2)
走行距離(km)		3,997 (△242)	3,690 (△203)	4,018 (287)	4,175 (900)	3,777 (△60)	3,780 (△97)

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予約件数(件)		240 (△9)	233 (△9)	226 (-)	212 (△10)	230 (△4)	201 (△26)	2,755 (△162)
実施件数	高齢者	105 (1)	96 (△10)	98 (3)	87 (△10)	97 (△1)	24 (△62)	1,117 (△122)
	高齢＋障害者	53 (△11)	57 (4)	57 (4)	57 (10)	50 (△4)	9 (△34)	617 (△4)
	障害者	43 (16)	39 (15)	35 (13)	30 (6)	38 (15)	7 (△17)	379 (80)
	その他	9 (1)	12 (△5)	10 (△4)	7 (△7)	12 (△4)	2 (△11)	135 (△36)
	合　計(件)	210 (7)	204 (4)	200 (16)	181 (△1)	197 (6)	42 (△124)	2,248 (△82)
Ｖ参加数(人)		126 (△4)	118 (△4)	112 (△10)	112 (△4)	116 (△6)	30 (△70)	1,348 (△64)
利用目的	通院など	136 (3)	135 (3)	136 (18)	115 (△12)	117 (-)	33 (△86)	1,460 (△94)
	施設送迎	43 (8)	38 (1)	29 (△5)	29 (△5)	41 (△1)	3 (△28)	423 (△40)
	行事参加	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (△4)
	行楽	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (△1)
	その他	31 (△4)	31 (-)	35 (3)	37 (16)	39 (7)	6 (△10)	364 (57)
	計(件)	210 (7)	204 (4)	200 (16)	181 (△1)	197 (6)	42 (△124)	2,248 (△82)
稼働日数(日)		29 (△2)	29 (-)	27 (△1)	26 (△2)	27 (△1)	7 (△14)	321 (△21)
走行距離(km)		4,237 (166)	3,814 (75)	3,801 (△55)	3,474 (△104)	3,720 (△130)	800 (△2,338)	43,283 (△1,801)

※3月上旬から新型コロナウィルス感染拡大防止のため運行休止

② 移送ボランティアグループの育成・支援

〔1〕移送ボランティア連絡会　3回

〔2〕登録ボランティア数35人（△3）　＜運転18人、介助15人、事務2人＞

③利用登録者数

区分	高齢者	高齢＋障害者	障害者	その他	計
登録者数	646（△194）	299（△52）	80（△14）	41（△22）	1,066（△282）

＊令和元年5月　利用登録更新実施

④移送ボランティアグループ研修交流会

実施日　11月15日（金）

会　場　ダスキンミュージアム

参加者　14人

内　容　施設見学

(2) 高齢者外出援助サービス＜市からの受託事業＞

公共交通機関を使用して外出することが困難な高齢者を対象に、市内６地区の運営委員会によるボランティアが、スロープ式軽車両による外出援助サービスを行いました。

①実施件数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月
予約件数(件)		302(-)	272(△1)	268(△27)	305(△17)	273(△7)	289(△3)
実施件数	高齢者	272(△8)	248(-)	227(△27)	281(17)	241(△1)	263(11)
	その他	- (-)	- (-)	- (-)	- (△1)	1 (1)	- (-)
	計(件)	272(△8)	248(-)	227(△27)	281(16)	242(-)	263(11)
V参加数(人)		384(△50)	336(△111)	335(△80)	415(△26)	363(△23)	394(△14)
利用目的	通院など	230(△2)	212(△3)	198(△20)	249(15)	214(4)	232(17)
	施設送迎	5(△1)	- (△2)	2(△2)	5(2)	2(-)	7(2)
	行事参加	- (-)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	行楽	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	その他	37(△5)	35(4)	27(△5)	27(△1)	26(△4)	24(△8)
	計(件)	272(△8)	248(-)	227(△27)	281(16)	242(-)	263(11)
稼働日数(日)		126(△5)	115(△8)	120(△8)	142(16)	130(1)	129(11)
走行距離(km)		4,449 (143)	4,115 (3)	3,931 (△364)	4,466 (△66)	3,790 (△120)	4,436 (487)

月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予約件数(件)		296(△8)	289(△14)	303(47)	283(33)	274(1)	99(△190)	3,253(△186)
実施件数	高齢者	253(△20)	266(△11)	278(52)	259(40)	239(△5)	30(△231)	2,857(△183)
	その他	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1(-)
	計(件)	253(△20)	266(△11)	278(52)	259(40)	239(△5)	30(△231)	2,858(△183)
V参加数(人)		400(△54)	372(△61)	366(△4)	350(△28)	364(△26)	67(△342)	4,146(△819)
利用目的	通院など	212(△22)	215(△27)	219(22)	211(15)	198(△10)	27(△205)	2,417(△216)
	施設送迎	2(△1)	13(13)	2(1)	2(-)	13(8)	- (△7)	53(13)
	行事参加	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)
	行楽	- (-)	- (-)	- (-)	2 (2)	- (-)	- (-)	2 (2)
	その他	39(3)	38(3)	57(29)	44(23)	28(△3)	3(△19)	385(17)
	計(件)	253(△20)	266(△11)	278(52)	259(40)	239(△5)	30(△231)	2,858(△183)
稼働日数(日)		133(△3)	132(3)	134(21)	121(8)	121(2)	16(△114)	1,419(△76)
走行距離(km)		4,268 (△145)	4,226 (△283)	4,203 (457)	4,320 (578)	3,832 (△296)	661 (△3,532)	46,697 (△3,138)

※3月上旬から新型コロナウィルス感染拡大防止のため運行休止

③ 各種会議の開催

〔1〕６地区運営委員長会議の開催（開催回数：3回）

7月16日（火）　10人

〔1〕運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催検討

〔2〕運転協力者現任研修会の開催検討

〔3〕実務に関する確認

・平成30年度事業報告・収支報告

・自家用有償旅客運送の登録更新

・事故報告について

〔4〕各地区の活動状況報告

11月28日（木）　12人

〔1〕令和元年度中間事業報告・収支報告

〔2〕運転協力者現任研修会の報告

〔3〕運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催検討

〔4〕実務に関する確認

・年末年始の予約調整及び活動予定

・実施状況報告書の提出

・外出援助サービスのしおりと申込書の記入、添付

〔5〕各地区の活動状況報告

3月5日（木）　12人

〔1〕乗り合いワゴン（試運転）の実施状況報告

〔2〕新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出援助サービスの運行中止

〔3〕運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催検討

〔4〕実務に関する確認

・令和元年度利用料の収支精算書の提出

・車両点検の日程調整

・ゴールデンウィークの活動有無の確認

〔5〕各地区の活動状況報告

〔2〕各地区運営委員会の開催（開催回数：16回）

東地区･･･1回、東北地区･･･2回、西北地区･･･1回

西南地区･･･11回、西地区･･･1回、南地区･･･なし

③利用登録者並びに登録ボランティア

		西北	南	東北	西	東	西南	計（人）
利用登録者数		179 (32)	268 (51)	244 (42)	240 (54)	157 (27)	224 (36)	1,312 (242)
V数	運転・介助	12(△3)	14(1)	19(-)	23(△7)	9(-)	22(-)	99(△9)
	事　　務	9(△1)	5(1)	14(-)	9(-)	11(-)	11(△4)	59(△4)

（ボランティア数重複あり）

(3) 国土交通大臣認定運転協力者講習会の開催（開催回数：3回）

運転ボランティアの安定的な確保を図ることを目的に、国土交通省が定める認定講習会を開催しました。

開催日	有料受講者	西北	南	東北	西	東	西南	移送	その他	計(人)
第1回　6月11日・18日	2	-	-	1	-	1	-	-	-	4
第2回　10月16日・18日						1				1
第3回　2月10日・14日								1		1

(4) 運転協力者現任研修会の開催（開催回数：1回）

実施日　11月8日（金）

会　場　保健福祉センター　多目的室

受講者　44人(外援/移送)

内　容　交通安全の講話

講　師　西日本自動車共済協同組合　職員

１１．車イス貸出し事業

在宅で車イスが一時的に必要になった人を対象に車イスの貸出しを行いました。

保有台数61台（自走式40台、介助式21台）

(1)月別貸出し状況

月	4	5	6	7	8	9	
件　数	42(17)	28(1)	16(△8)	22(2)	24(-)	20(△5)	
月	10	11	12	1	2	3	計
件　数	26(△8)	37(7)	30(4)	22(△10)	16(△15)	15(△5)	298(△20)

(2)年齢別利用状況

年　齢	49歳以下	50～64歳	65～74歳	75歳以上	計
件　数	46(△2)	24(△10)	34(△9)	194(1)	298(△20)

(3)貸出し期間別利用状況

貸出期間	1週間未満	1か月未満	1～2か月	3～4か月	5～6か月	計
件　数	106(△25)	65(1)	40(2)	51(12)	36(△10)	298(△20)

(4)利用目的別利用状況

利用目的	通院	散歩	日常	行事	その他	計
件　数	144(△5)	17(5)	64(△12)	65(△9)	8(1)	298(△20)

１２．元気アップ介護予防ポイント事業　＜市からの受託事業＞

介護予防サポーターの養成のための登録研修を開催するとともに、サポーター・受入施設の双方から相談を受け、サポート活動の需給調整を図っています。

(1) サポーター登録者数等

① 登録者数　（累計）517 人（24）　　＊うち令和元年度新規登録者数 33 人

② 実活動者数　　289 人　（△18）

③ 活動内容別参加者数（重複有り）

〔1〕縫製、洗濯物の整理など日常生活を補助する活動……　50 人
〔2〕囲碁、将棋、書道など趣味を活かした交流活動……　74 人
〔3〕傾聴、話し相手などの活動……　62 人
〔4〕紙芝居、朗読などの活動……　225 人
〔5〕ゲーム、歌、歌体操などのレクリエーション活動……　122 人
〔6〕お茶出し、食堂での配膳などの補助活動……　59 人
〔7〕園芸、草刈りなどの補助活動……　67 人
〔8〕施設行事の手伝いなどの活動……　25 人
〔9〕その他施設における軽微かつ補助的な活動……　40 人
計　724 人

(2) サポーター受入登録施設数

① 高齢者施設　110 施設(2)　＜新規登録数：2＞
② 障害者施設　12 施設(-)　＜新規登録数：-＞
③ 児童施設　21 施設(-)　＜新規登録数：-＞
④ その他の施設　1 施設(-)　＜新規登録数：-＞
計 144 施設(2)　＜新規登録数：2＞

(3) サポーター登録研修の開催（開催回数：5 回）

開催日　５月 13 日、７月８日、９月９日、11 月 11 日、１月 20 日
会　場　保健福祉センター　研修室５
参加者　36 人（△32）
内　容　介護予防サポーターとは
講師　京都光華女子大学　准教授　石井　祐里子　氏

(4) 登録サポーター実力向上研修の開催（開催回数：１回）

登録者を対象としてサポーター活動のスキルアップをはかることを目的に開催しました。
開催日　10 月 31 日（木）
会　場　保健福祉センター５階　第５研修室
参加者　登録サポーター　55 人
内　容　講　演：「認知症について学習し、高齢者の特徴と接し方について学ぶ」
講　師　福祉総合コーディネートセンター晴れ晴れ
ライフマネージャー　戸田　正己　氏

(5) 施設情報説明会の開催（開催回数：-回）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止

(6) 登録サポーター交流会の開催（開催回数：-回）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止

(7) 需給調整

相　談	調　整	成　立	不成立
36(△91)	24(△103)	12(△39)	8(△7)

(8) 介護予防ポイント転換交付金の交付

交付人数	288人（△21人）
延べ活動日数	9,807日(△1,216日)
ポイント転換金額	1,951,400円（△131,800円）

１３．救急医療情報キット普及事業　＜市からの受託事業＞

ひとり暮らし高齢者に救急医療情報などを記載した用紙を収納する「命のカプセルあんしん」を配付しています。そして、毎年春に行うひとり暮らし高齢者調査に伴う訪問の際に、定期情報更新を行いました。

【キット配付・情報更新件数】

キット配付数	835　個
情報更新件数	8,462　件

１４．福祉総合相談事業

市民からのさまざまな相談や地域の支援に応じ、福祉サービスや関係機関との連携、各種社会資源へのつなぎ等を行い、問題の解決・改善を図りました。

地域福祉支援概要

（個人を支える社協の取り組み）

個別支援	移送サービス事業実施件数		2,248	件
	外出援助サービス事業実施件数		2,858	件
	元気アップ介護予防ポイント事業		724	件
	各地区まちかど福祉相談活動件数		982	件
	車イス貸出件数		298	件
	個別ケース総合相談		119	件＊内訳別掲
	緊急時安否確認（かぎ預かり）事業契約件数		121	件
	生活困窮者自立支援事業		2,508	件
	生活福祉資金貸付事業		1,154	件
	日常生活自立支援事業		113	件
		個別支援件数	11,125	件
			(218)	

（地域を支える取り組み）

地域支援	各校区福祉委員会など		545	件
	校区福祉委員長協議会		144	件
	各校区ボランティア部会		62	件
	校区ボランティア部会長会		144	件
	福祉教育実施		69	件
		地域支援件数	964	件
			(167)	

（参考）CSW の地域支援頻度　１月あたり　80.3　回

１月の CSW ひとりあたり　13.3　回

	個別支援、地域支援合計		12,003	件
			(299)	
事務支援	ボランティア保険事務	総合保険	240	件
		行事保険	846	件
		加入者数	36,707	人

※個別ケース総合相談　119 件の内訳概要

どこから	来所	23	電話、電子メールなど	84	出向いて	12

相談者は	本人	44	家族	17	福祉委員会	30
	関係機関	22	知人など	6		

この内容は（複数回答あり）	見守り活動	50	ボランティア活動	28	個別ケース調整	62	社協の他の取り組み	28
	介護・健康など	41	障害・健康など	37	乳幼児童・健康など	1	生活費など	34
	近隣のこと	30	法律に関すること	6	生き方について	28	その他	11

対応	終了　86	支援継続中　33

対応の内容は（複数回答あり）	福祉関係機関や福祉委員会と協議し、制度の活用や取り組みを検討した。又は、図った。	63
	情報提供を行い、対応手順を示した。又は、共に対処した。	74
	傾聴を行った。	31

支援形態は（複数回答あり）	支援機関は明らかだが、CSWが支援した。（他機関との連携、共同支援）	61
	主たる支援機関が未確定のため、CSWが支援した。（切れ目なく支援を継続するため）	37
	制度のはざまを補うため、CSWが支援した。（支援者の増援を求めるため）	42

１５．赤い羽根共同募金事業

赤い羽根共同募金活動を関係機関の協力を得ながら実施し、各種の地域福祉事業・活動の増進を図ります。

(1) 赤い羽根共同募金運動の実施

10月1日に民生委員・児童委員を中心に街頭募金を実施したことをはじめ、自治会の協力のもと戸別募金、事業所募金の実施、市内の公立小中学校で学校募金の実施、社会福祉施設等で募金箱の設置など、全市的に募金活動を展開しました。

①募金実績額　　（単位：円）

募金区分	元年度実績額	30年度実績額	前年度比
戸別募金	12,268,303	12,508,316	△ 240,013
事業所募金	693,622	693,700	△ 78
学校募金	53,095	124,976	△ 71,881
職域募金	69,054	59,571	9,483
街頭募金	97,769	53,340	44,429
バッジ募金	370,500	427,000	△ 56,500
その他（※）	129,319	245,390	△ 116,071
計	13,681,662	14,112,293	△ 430,631

※その他の内訳（社会福祉施設等の募金箱など）

②校区福祉委員会別募金額　　（単位：円）

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	計
池田	639,445	14,800	654,245
石津	133,755	-	133,755
宇谷	287,708	11,500	299,208
梅が丘	235,694	10,000	245,694
神田	524,467	33,358	557,825
北	666,950	16,700	683,650
木田	423,292	126,300	549,592
楠根	217,500	4,200	221,700
国松緑丘	414,199	3,000	417,199
啓明	489,749	7,300	497,049
木屋	559,737	21,250	580,987
桜	251,090	49,500	300,590
点野	525,626	86,500	612,126
成美	887,905	142,800	1,030,705

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	計
田井	260,836	25,800	286,636
第五	1,992,415	38,100	2,030,515
中央	541,499	37,500	578,999
西	415,785	1,100	416,885
東	734,406	100	734,506
堀溝	637,030	40,514	677,544
三井	282,052	-	282,052
南	637,780	10,500	648,280
明和	134,000	-	134,000
和光	375,383	12,800	388,183
計	12,268,303	693,622	12,961,925

(1) 共同募金配分結果

令和元年度に行われた共同募金等は、大阪府共同募金会にて審査され、以下の施設等に配分されました。

〔1〕 赤い羽根共同募金による配分 （２件 11,736,878 円）

① 社会福祉協議会 10,031,878 円

（機関紙「虹」発行費用、校区福祉委員会が取り組む地域福祉活動への補助、移送サービス事業の運営費等、地域福祉推進のための事業に活用）

② ケアハウス清徳（軽費老人ホーム） 1,705,000 円

〔2〕 ＮＨＫ歳末たすけあいによる配分 （１件 76,000 円）

① 月の輪学院（福祉型障害児入所施設） 76,000 円

１６．歳末たすけあい運動事業

市政協力委員自治推進協議会など関係機関の協力や地域貢献委員会の施設、公立保育所等に募金箱の設置協力を得ながら実施し、各種の地域福祉事業・活動の増進を図りました。

(1) 募金実績額　（単位：円）

募金区分	令和元年度実績額	平成 30 年度実績額	前年度比
戸別募金	11,493,181	11,465,068	28,113
事業所募金	816,800	919,200	△102,400
街頭募金	146,241	175,795	△29,554
その他	312,564	264,641	47,923
計	12,768,786	12,824,704	△55,918

※「その他」は社会を明るくする運動、施設、個人

(2) 校区福祉委員会別募金額　（単位：円）

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	計
池田	732,603	-	732,603
石津	127,832	-	127,832
宇谷	268,785	12,500	281,285
梅が丘	219,633	10,000	229,633
神田	470,107	22,000	492,107
北	687,330	32,500	719,830
木田	415,421	141,000	556,421
楠根	180,127	-	180,127
国松緑丘	394,494	-	394,494
啓明	481,456	80,000	561,456
木屋	552,820	24,000	576,820
桜	271,331	54,500	325,831
点野	495,464	32,000	527,464
成美	753,753	112,000	865,753
田井	344,341	18,500	362,841
第五	1,775,282	55,000	1,830,282
中央	515,268	14,000	529,268
西	368,608	100,600	469,208
東	675,240	-	675,240
堀溝	484,485	58,600	543,085
三井	270,248	-	270,248
南	502,830	37,000	539,830
明和	132,000	-	132,000
和光	373,723	12,600	386,323
計	11,493,181	816,800	12,309,981

(3) 配分実績

① 地域福祉活動に対する配分　11,214,480 円

② 災害ボランティアセンター備品整備への配分　585,520 円

計　11,800,000 円

＊〔地域福祉活動に対する配分〕の詳細は次のとおり

【校区福祉委員会】　（単位：円）

	計
池田校区福祉委員会	512,001
石津校区福祉委員会	259,849
宇谷校区福祉委員会	327,531
梅が丘校区福祉委員会	242,821
神田校区福祉委員会	392,590
北校区福祉委員会	649,773
木田校区福祉委員会	405,963
楠根校区福祉委員会	207,561
国松緑丘校区福祉委員会	374,444
啓明校区福祉委員会	394,826
木屋校区福祉委員会	451,930
桜校区福祉委員会	397,621
点野校区福祉委員会	433,956
成美校区福祉委員会	390,139
田井校区福祉委員会	414,004
第五校区福祉委員会	865,805
中央校区福祉委員会	520,988
西校区福祉委員会	327,617
東校区福祉委員会	496,048
堀溝校区福祉委員会	289,605
三井校区福祉委員会	394,912
南校区福祉委員会	430,860
明和校区福祉委員会	307,751
和光校区福祉委員会	489,555
計	9,978,150

【当事者や家族の福祉団体】　（単位：円）

団　体　名	計
寝屋川市身体障害者福祉会	59,680
寝屋川市障害児者を守る親の会	33,600
寝屋川市肢体不自由児（者）父母の会	24,800
寝屋川市障朋会	29,600
寝屋川市精神障害者家族会	23,520
寝屋川市母子寡婦福祉会	65,920
寝屋川市原爆被害者の会	39,360
全国膠原病友の会大阪支部寝屋川会	24,640
神経筋難病患者家族の会「ひまわり会」	22,400
寝屋川市難病連絡会	24,160
計	347,680

【ボランティアセンター登録団体】　（単位：円）

団　体　名	計
ＳＡ寝屋川連絡会	11,700
アスパラの会	11,700
うきうきわくわく音心の会	5,200
栄光会	4,550
園芸福祉ボランティアらぶ	34,950
大阪睦会	9,750
北河内傾聴ボランティア「１４の耳」	13,000
家庭介護援助ボランティアほうれんそう	7,150
擬似体験ボランティアうらしまさん	31,050
北校区子育てサロンパッチワーク	6,500
京阪ナツメロ愛好会	18,200
車椅子ダンス「さくら草」	7,150
写仏愛好会	3,250
手話サークルひびき	5,200
すみれの会	6,500
地域ボランティアなの花会	6,500
点訳ボランティアつくしの会	31,700
日曜大工ボランティアとんかちクラブ	7,150
寝屋川市身体障害者福祉会視覚部会	25,200
寝屋川市民たすけあいの会	43,550
ホームページ作成ボランティアくりっくねっと☆	21,950
ボランティア・みい	22,100

団　体　名	計
要約筆記サークル「バンビ」	5,200
みんなでつくる学校とれぶりんか	6,500
朗読ボランティアにじの会	19,500
わくわく音楽隊	9,750
天満天神の会	27,950
ブリッヂこだま	8,450
ＭＯＡ健康生活ねやがわネットワーク	11,700
美鈴会	11,050
仲よし会	4,550
計	438,650

【寝屋川市介護者の会】　（単位：円）

団　体　名	計
寝屋川市介護者の会	300,000

【こども食堂実施団体】

団　体　名	計
和光校区福祉委員会	50,000
成美校区福祉委員会	50,000
社会福祉法人東和福祉会	50,000
計	150,000

１７．広報事業

市民に福祉サービスや福祉の情報を伝えることで、地域福祉に関心を持ち、理解が得られるよう工夫しさまざまな方法で情報発信を行いました。

(1) 機関紙の発行

① 機関紙「虹」の発行（発行：4回）

より手に取ってもらえるよう、文字・写真を大きく活用したデザインに変更し発行しました。

号/発行日（部数）	主な内容
147号/5月1日 (115,500)	・ 平成31（令和元）年度　事業計画と予算 ・ 特集　しゃべり場を開催／公式SNSページの開設 ・ 校区福祉委員会活動紹介　～田井校区～ ・ チョット寄ってん家！今年度の予定 ・ 事務所移転のお知らせ ・ 社協からのお知らせ ・ 地域のヒト！（大村　修二さん／桜校区福祉委員会）
148号/8月1日 (115,500)	・ 平成30年度　事業報告と決算報告 ・ 特集　「未来福祉ねやがわプラン助成金」を創設 ・ 登録ボランティアを募集 ・ 校区福祉委員会活動紹介　～南校区～ ・ チョット寄ってん家！令和元年度の取組み ・ 日曜大工はお任せください／就労準備支援事業のご案内 ・ 社協からのお知らせ ・ 地域のヒト！（乾　光江さん／啓明校区福祉委員会）
149号/11月1日 (115,500)	・ 歳末たすけあい運動へのご協力のお願い ・ 未来福祉ねやがわプラン「しゃべり場」の開催 ・ ～宇谷小学校区～福祉委員会活動紹介 ・ チョット寄ってん家！（開催予定日） ・ 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業の紹介 ・ 日曜大工はお任せください「とんかちクラブ」の紹介 ・ 社協からのお知らせ ・ 地域のヒト！（井上　英一さん／石津校区福祉委員会）
150号/2月1日 (115,500)	・ 社会福祉協議会　会員募集　ご協力のお願い ・ 災害時にもやさしい地域を目指して「マイ防災プラン」 ・ ～中央小学校区～福祉委員会活動紹介 ・ ふくしのお仕事座談会開催 ・ ボランティアグループ「うらしまさん」活動紹介 ・ 子どもボランティア体験講座／献血だより ・ 社協からのお知らせ ・ 地域のヒト！（下田　幾子さん／南校区福祉委員会）

② 広報編集委員会の開催　（開催回数：8回）

本会機関紙「虹」発行のために広報編集委員会を開催しました。（主な案件：紙面内容の検討）

開催日及び参加人数

5月22日（水）6人、6月24日（月）4人、8月20日（火）9人、10月1日（火）7人、11月19日（火）7人、12月19日（木）8人、2月10日（月）7人、3月17日（火）8人

(2) 福祉広報研修会の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

(3) ホームページの運営

毎月第3月曜日、ボランティアグループくりっくねっと☆の定例会時に更新、その他必要に応じて随時更新しました。

寝屋川市社会福祉協議会 ホームページ　　http://www.neyagawa-shakyo.or.jp/

(4) 公式SNSページの運営

Instagram、Facebook、Twitterの公式ページを活用し、地域福祉活動や社会福祉協議会の取組みなどの情報を随時発信しました。

Instagram	https://www.instagram.com/neyagawashishakyo/?hl=ja
Facebook	https://fb.me/NeyagawashiShakyo
Twitter	https://twitter.com/NeyagawaShakyo

１８．調査・研究事業

(1) ひとり暮らし高齢者調査の実施

本会・校区福祉委員会と民生委員児童委員協議会が共催で、65 歳以上のひとり暮らし高齢者数の調査を行いました。

[4 月 1 日現在]

校区	65～74 歳		75 歳以上		計		ひとり暮らし高齢者総数	ひとり暮らし高齢者数の内訳		
	男	女	男	女	男	女		入院者	未記入者	記入者数
池田	52	80	71	215	123	295	418(△17)	12	26	380
石津	10	28	26	67	36	95	131(5)	4	3	124
宇谷	9	67	13	82	22	149	171(4)	3	18	150
梅が丘	27	67	45	141	72	208	280(22)	3	1	276
神田	12	57	53	163	65	220	285(9)	4	28	253
北	39	78	66	246	105	324	429(△13)	7	14	408
木田	33	91	72	225	105	316	421(2)	12	34	375
楠根	22	42	24	64	46	106	152(-)	1	17	134
国松緑丘	16	51	36	174	52	225	277(△1)	5	12	260
啓明	56	82	58	201	114	283	397(13)	9	25	363
木屋	36	63	36	154	72	217	289(5)	1	17	271
桜	50	84	78	199	128	283	411(8)	23	23	365
点野	57	98	76	195	133	293	426(31)	7	29	390
成美	32	75	52	279	84	354	438(△12)	3	26	409
田井	40	77	56	155	96	232	328(△19)	4	26	298
第五	40	112	79	324	119	436	555(△7)	5	50	500
中央	36	69	66	225	102	294	396(△4)	21	22	353
西	24	51	39	160	63	211	274(5)	5	13	256
東	18	29	47	159	65	188	253(5)	9	19	225
堀溝	30	43	35	89	65	132	197(7)	4	9	184
三井	54	145	137	383	191	528	719(△1)	13	45	661
南	55	92	82	242	137	334	471(2)	6	10	455
明和	7	31	23	120	30	151	181(△13)	19	0	162
和光	53	84	77	186	130	270	400(9)	12	13	375
計(人)	808	1,696	1,347	4,448	2,155	6,144	8,299 (40)	192 (7)	480 (11)	7,627 (22)

(2) 緊急時安否確認に関する状況把握の実施

地域における孤立死の状況や異変の発見時や緊急対応時の問題点を明らかにするために状況調査を行いました。

① 校区別孤立死等の発見状況

校区	生前に発見	死後に発見	計
池田	-(-)	1(-)	1(-)
石津	-(-)	-(△2)	-(△2)
宇谷	-(-)	-(-)	-(-)
梅が丘	1(1)	-(-)	1(1)
神田	1(1)	3(2)	4(3)
北	-(-)	2(△1)	2(△1)
木田	-(-)	3(1)	3(1)
楠根	-(-)	2(2)	2(2)
国松緑丘	-(-)	1(1)	1(1)
啓明	-(-)	-(△1)	-(△1)
木屋	-(-)	-(△1)	-(△1)
桜	-(△1)	2(△1)	2(△2)
点野	1(△4)	4(3)	5(△1)
成美	-(-)	-(-)	-(-)
田井	-(-)	1(△1)	1(△1)
第五	-(-)	-(-)	-(-)
中央	-(-)	-(△3)	-(△3)
西	1(1)	1(-)	2(1)
東	-(-)	-(△1)	-(△1)
堀溝	-(△1)	-(-)	-(△1)
三井	-(-)	3(-)	3(-)
南	-(-)	-(△2)	-(△2)
明和	-(-)	-(△1)	-(△1)
和光	-(-)	-(△1)	-(△1)
計(人)	4(△3)	23(△6)	27(△9)

② 対象者の年齢

年齢	生前に発見	死後に発見	計
50歳未満	-(-)	-(-)	-(-)
50歳以上～65歳未満	-(-)	-(△2)	-(△2)
65歳以上～75歳未満	3(△1)	5(△4)	8(△5)
75歳以上	1(△1)	18(1)	19(-)
不詳	-(△1)	-(△1)	-(△2)
計	4(△3)	23(△6)	27(△9)

③ 発見者

発見者	生前に発見	死後に発見	計
家族・親族	-(-)	7(5)	7(5)
近隣住民	1(△1)	6(△5)	7(△6)
友人・知人	-(-)	1(△2)	1(△2)
福祉委員（民生委員含む）	2(2)	1(1)	3(3)
自治会役員	-(-)	1(-)	1(-)
新聞・宅配業者	-(-)	-(△3)	-(△3)
福祉サービス関係者	-(△4)	5(△1)	5(△5)
不　詳・その他	1(-)	2(△1)	3(△1)
計	4(△3)	23(△6)	27(△9)

④ 発見までの日数（死後発見のみ）

発見までの日数	件数
死亡当日～死後１日	10(1)
死後２日～３日	8(3)
死後４日～７日	1(△3)
死後８日以上	2(△3)
不詳	2(△4)
計	23(△6)

⑤ かぎ預かり利用契約の有無

かぎ預かり事業契約有無	生存	死亡	計
有り	-(△2)	2(1)	2(△1)
無し	4(△1)	21(△7)	25(△8)
計	4(△3)	23(△6)	27(△9)

19. 地域包括支援センター事業＜市からの受託事業＞

第三中学校区、第八中学校区の地域包括支援センターの運営を行っています。高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりのため、市や介護、福祉、医療など地域の関係機関や団体等との連携協力の下、健康、生活、財産、権利などを守りながら生活を支えるための仕組みづくりを行っています。

(1) 総合相談・支援

高齢者に関する相談に対応するとともに、必要な支援を行い問題の解決・改善に努めました。

（相談経路）

	電話	来所	その他	計
三中包括	427(7)	168(△49)	33 (5)	628(△37)
八中包括	227(24)	108(△31)	24(16)	359(9)

（相談者の内訳）

【三中包括】

内　訳	件　数	内　訳	件　数	内　訳	件　数
本人	137(△22)	ｹｱﾏﾈｼﾞｬｰ	63(△5)	市役所	32(△3)
家族	226(△13)	ｻｰﾋﾞｽ事業所	14(△5)	その他	18(1)
知人・近隣	26(△5)	医療機関	53(4)		
福祉委員等	27(△12)	警察	2(2)		
他包括	9(4)	関係機関	21 (17)	計	628(△37)

【八中包括】

内　訳	件　数	内　訳	件　数	内　訳	件　数
本人	87(17)	ｹｱﾏﾈｼﾞｬｰ	39(3)	市役所	20(△4)
家族	110(△11)	ｻｰﾋﾞｽ事業所	7(△1)	その他	6(2)
知人・近隣	7(△4)	医療機関	31(5)		
福祉委員等	35(3)	警察	2(2)		
他包括	5(△3)	関係機関	10(-)	計	359(9)

（相談件数及び内容）

内容	新規要支援者	介護保険申請	介護サービスについて	ケアマネとの調整	認知症について	精神疾患について	医療について	虐待関係	権利擁護	生活上の相談（その他含）	計
三中包括	5 (△59)	198 (94)	154 (△26)	19 (△3)	19 (3)	7 (6)	11 (9)	9 (△1)	7 (7)	199 (△67)	628 (△37)
八中包括	5 (2)	79 (△10)	79 (9)	9 (△2)	15 (8)	1 (△2)	7 (6)	12 (3)	4 (△1)	148 (△4)	359 (9)

(2) 介護予防ケアマネジメントの実施

①「非該当」となった方への支援件数

要介護認定において「非該当」となった方で基本チェックリストを通じて、支援対象となった方について、地域包括支援センターがプラン作成を行いました。

	計
三中包括	1 (1)
八中包括	2 (1)

② 介護予防講座等の開催及び運営支援

地域包括支援センター主催による介護予防の取り組みから地域主体による介護予防の取り組みへの働きかけ、支援をしています。

	主催	運営支援
三中包括	-(△2)	18(△1)
八中包括	-(-)	40(△3)

(3) 権利擁護、高齢者虐待の防止・早期発見のための取り組み

継続的に高齢者虐待、権利擁護に対して関係機関と連携し様々な制度、サービスの調整等を行いました。(新規対応分)

	計
三中包括	10(3)
八中包括	21(4)

(4)包括的・継続的ケアマネジメントの支援

ケアマネジャーや介護保険事業所への支援を実施した件数(新規対応分)

① 困難ケースにおける助言・支援件数

	計
三中包括	30(23)
八中包括	32(7)

② 地域との連携に向けた会議・研修会・広報啓発活動

【三中包括】 計 42回(△2)

<市域>

・寝屋川市地域包括支援センター代表者会議・・・・・・・・・・・・・・・1回
・寝屋川市高齢者保健福祉計画推進委員会(地域包括支援センター運営協議会)・・・・・・・・・・・・・・1回
・寝屋川市地域ケア会議・・・・・・・・・・・・・・1回
・寝屋川市在宅医療・介護連携推進協議会・・・・・・・・・・・・・2回
・認知症介護家族交流会・・・・・・・・・・・・・・1回
・プロジェクト会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1回
・寝屋川市神経筋難病医療ネットワーク会議・・・・・・・・・・・・・・1回

<西北圏域>・地域包括、CSW連携会議・・・・・・・・・・・・・・・・・6回

・西北コミセンまつり（2日間）：相談コーナー・・・・・・・・・・・・・・1回
・市老人クラブ連合会健康講座・・・・・・・・・・・・・・・・1回
＜三中圏域＞・運営推進会議（5施設）・・・・・・・・・・・・・・・・4回
・住民講座・・・・・・・・・・・・・・・・4回
＜北校区＞・巡回サロンへの参加・・・・・・・・・・・・・・2回
・土曜サロン・・・・・・・・・・・・1回
・北校区ふくしまつり・・・・・・・・・・・・・1回
・元気アップ体操（香里ふれあいプラザ）・・・・・・・・・・・・・3回
＜田井校区＞・敬老のつどい・・・・・・・・・・・・・1回
・ひとり暮らし高齢者の会への出前講座・・・・・・・・・・・・・・2回
・ふれあいサロン出前講座・・・・・・・・・・・・1回
・元気アップ体操ふれあい広場・・・・・・・・・・・・・3回
・田井校区小地域ネットワーク会議・・・・・・・・・・・・・ 4回

【八中包括】　計108回（16）
＜市域＞　・寝屋川市地域包括支援センター代表者会議・・・・・・・・・・・・1回
・寝屋川市高齢者保健福祉計画推進委員会（地域包括支援センター運営協議会）
・・・・・・・・・1回
・寝屋川市地域ケア会議・・・・・・・・・・・・1回
・寝屋川市在宅医療・介護連携推進協議会・・・・・・・・・・・・・・2回
・プロジェクト会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1回
・寝屋川神経筋難病医療ネットワーク会議・・・・・・・・・・・・・・1回
・認知症介護家族交流会・・・・・・・・・・・・1回
＜西圏域＞　・地域包括、ＣＳＷ連携会議・・・・・・・・・・・・・・・12回
・西コミセンまつり（受付・包括ＰＲ）・・・・・・・・・・・・・・・・1回
＜八中圏域＞　・第八中学校区健康＆福祉なんでも相談会・・・・・・・・・・・・・・・6回
・運営推進会議（4施設）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13回
・住民講座「認知症について」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1回
・介護予防教室・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2回
＜点野校区＞　・点野校区民生委員児童委員協議会・・・・・・・・・・・・・・・1回
・点野校区福祉委員会総会・・・・・・・・・・・・・・・1回
・点野校区福祉委員会地区長会・・・・・・・・・・・・・・・1回
・点野校区地域協働協議会役員会・・・・・・・・・・・・・・・1回
・点野地区老人会定例会（包括紹介、介護保険説明）・・・・・・・・・1回
・地区サロン等への参加・・・・・・・・・・・・・・6回
＜西校区＞　・西校区福祉委員会役員会（包括紹介、出張所機能等説明）・・・・・・2回
・西校区まちかど福祉相談所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・42回
・西校区出張まちかど福祉相談所・・・・・・・・・・・・・・・・・・4回
・元気アップ体操教室づくりの打合せ・・・・・・・・・・・・・・・・3回
・地区サロンへの参加・・・・・・・・・・・・・・3回

(5) 地域ケア会議

医療、介護、予防、住まい及び生活支援サービスなど専門多職種の協働のもと、公的サービスのみならず他の社会資源も積極的に活用することができる連携の場として日常生活圏域及び包括圏域内で開催しました。また、介護予防支援として自立支援を促す為、「自立支援型地域ケア会議」が位置付けられています。

【三中包括】

自立支援型地域ケア会議　＜随時開催＞

要支援認定を受けて、サービスを利用する場合に「訪問指導」を行い、必要なサービスを提案、調整します。その後、サービスの利用開始から３か月を目安に把握し、自立支援につながるケアマネジメント内容を検討する会議等を開催しました。

取り扱い件数
62(5)

個別課題解決型地域ケア会議関係　＜14 回（6）＞

No	主たる目的	出席機関団体 （包括以外）	結果
1	頸椎損傷で判断力が低下、家族が関わり拒否。病院との連携について検討する。	病院職員、看護師長、病院相談員、高齢介護室、CSW	支援機関と課題を共有し、今後の役割分担について確認した。
2	自宅が不衛生だが、家族が介護サービスを拒否する為、今後の支援について検討する。	ケアマネジャー、 訪問看護事業所	現状の課題を把握し定期的にカンファレンスを行うことを確認した。
3	家族が介護放棄状態のケースの対応について検討する。	本人・家族 ケアマネジャー	介護放棄ではなく、介護力不足と判断、支援機関でケア会議を開催することを確認した。
4	介護負担のあるケースについて支援者間で現状把握と課題の共有を行い、今後の支援について検討する。	ケアマネジャー、デイサービス事業所、訪問介護事業所、施設職員	介護軽減を行い、介護に対する知識や介護指導を実施していくことを確認した。
5	自殺願望がある為、今後の生活について検討する。	本人、医師、市保健所医療相談員、看護師	支援機関で、課題を把握し、医師の勧めも有り、施設入所することを確認した。
6	医療・介護保険料の未払いにより、医療・介護サービスの導入が困難な為、今後の生活について検討する。	本人、ケアマネジャー 家主	支援者で介護と医療が受けれるよう支援することを確認した。（保護申請を行った）
7	判断能力低下により電気代が滞納、今後の支援について検討した。	本人、保護課、オレンジチーム、民生委員	精神科に繋ぎ、生活保護の申請を行い、介護保険サービスを導入する支援を行う。

No	主たる目的	出席機関団体 (包括以外)	結果
8	被害妄想により近隣住民とのトラブルについて検討した。	地域住民、市保健所、民生委員	状況を把握し、今後の対応方法について確認した。
9	判断能力低下が疑われる高齢者。団体への多額の寄付、今後の対応について検討した。	親族、ケアマネジャー民生委員	成年後見人制度、介護保険サービスの検討を行った。
10	介護サービスを拒否するため、今後の支援について検討した。	市保健所、ケアマネジャー	世帯の状況を把握し、支援機関で情報を共有し、定期的にカンファレンスを開催をする。
11	病状が悪化している同居の夫への緊急対応について検討した。(10 のケースの 2 回目)	高齢介護室、市保健所ケアマネジャー	緊急時の対応について支援機関で確認した。
12	福祉用具使用中の事故が続いたため検討した。	訪問看護師、福祉用具専門相談員、保護課	利用者に注意喚起を呼び掛け、再度事故があった場合の今後の対応について確認した。
13	認知症の親の介護についてを検討する。	オレンジチーム、家族	医療機関へ受診し、息子夫婦が安心出来るように今後の対応を確認した。
14	同居の夫が亡くなった世帯の今後の支援について検討した。(10 のケースの 3 回目)	高齢介護室、医療機関職員、市保健所ケアマネジャー	成年後見制度、親子への適切な医療、介護サービスが利用できる環境作りを行うことを確認した。

ネットワーク型地域ケア会議関係　＜　4 回(△4)　＞

主たるテーマ	回数	出席機関団体 (包括以外)	会議の主な内容
＜西北圏域＞ 地域と課題の発掘と地域との協力体制の構築	1	校区福祉委員会、居宅介護支援事業、通所型サービス事業所、訪問介護事業所、福祉用具事業所、社協 CSW	西北圏域内の地域の特性を理解するため、小学校区ごとで地域のマップに社会資源を落とし込み、地域の特性を理解する取り組みをした。
＜西北圏域＞ 事例検討会	1	居宅介護支援事業所	事例検討を通じてケアマネジャーのスキルアップを図った。
＜三中圏域＞ 総合事業、モデル事業について	1	居宅介護支援事業所、高齢介護室	高齢介護室職員から総合事業及び短期集中通所サービスについてケアマネジャーに説明を行った。
＜三中圏域＞ 圏域内ケアマネジャー座談会	1	居宅介護支援事業所	総合事業についての振り返りと圏域内ケアマネジャーの交流を深める。

西北圏域地域ケア会議＜－回＞

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

【八中包括】

要支援認定を受けて、サービスを利用する場合に「訪問指導」を行い、必要なサービスを提案、調整します。その後、サービスの利用開始から３か月を目安に把握し、自立支援につながるケアマネジメント内容を検討する会議等を開催しました。

取り扱い件数
79(14)

個別課題解決型地域ケア会議関係　＜14回(1)＞

No	主たる目的	出席機関団体（包括以外）	結果
1	医療機関への未受診について対応を確認する。	市保健所、障害福祉課、ケアマネジャー、医師、精神科医療相談員、訪問看護師、CSW	緊急だと判断される場合の対応を確認し、今後も定期的にカンファレンスを行うこととなる。
2	各支援機関で情報及び課題を共有し、今後の対応を検討する。	ケアマネジャー・訪問介護事業所、訪問看護師	本人に働きかける際に注意する点、対応方法が確認された。
3	本人及び同居家族の状況及び今までの経過を共有し、今後の支援方針を検討する。	保護課、障害福祉課、民生委員、自治会役員、ＮＰＯ法人、CSW	同居家族（息子）がひとりで行える作業を探し、参加を働きかけることと近隣の方への対応を確認する。
4	本人の現状及び今までの経過を共有し、今後の支援方針を検討する。	市保健所、ケアマネジャー、家族	まずは、医療機関への受診を優先して対応すること、本人宅を訪問して現状を把握することが確認される。
5	医療機関への受診をしなかったことへの対応を確認する。（１のケースの２回目）	市保健所、障害福祉課、ケアマネジャー、医師、精神科医療相談員、訪問看護師、CSW	各支援機関が確認できる方法で見守りを継続していくこととなる。
6	在宅生活でゴミ出しの課題について対応を検討する。（１のケースの３回目）	民生委員、CSW	民生委員を通じて、周囲の人へ協力を求めていくこととなる。
7	各支援機関で情報及び課題を共有し、今後の対応を検討する。（４のケースの２回目）	市保健所、ケアマネジャー、民生委員、CSW	本人の現状を共有し、必要に応じカンファレンスを行うことを確認する。

No	主たる目的	出席機関団体 （包括以外）	結果
8	本人が鍵を紛失し、今後の対応を検討する （１のケースの４回目）	市保健所、障害福祉課、ケアマネジャー、医師、精神科医療相談員、障害福祉サービス事業所、CSW	本人との連絡方法の確認、警察に保護されていないかを確認すること等の対応策を確認する。
9	各支援機関で情報及び課題を共有し、今後の対応を検討する。 （２のケースの２回目）	ケアマネジャー・訪問介護事業所	各支援機関での認識の違いを確認し、今後、本人を交えたカンファレンスをひらくこととなる。
10	本人の希望する治療に対する説明を行うとともに、今後の対応を検討する。 （２のケースの３回目）	本人、ケアマネジャー・訪問介護事業所、医師、訪問看護師	医師（かかりつけ医）から専門外来の日程を確認し、ケアマネジャーへ連絡することとなる。
11	認知症のある高齢者への医療機関へのつなぎを含めた対応を検討する。	精神科看護師、家族	本人の受診の際に、地域包括支援センターも、医療機関へ訪問することとなる。
12	本人が入院したことを受け、在宅生活の可能性を確認し、今後の対応を検討する。 （１のケースの５回目）	市保健所、障害福祉課、医師、精神科医療相談員	本人の意向を確認するとともに、後日、本人と精神科医療相談員、市保健所とで外出支援を行うこととなる。
13	家族を交えたカンファレンスを行うにあたって、各支援機関の認識を確認する。	ケアマネジャー、介護事業所	家族に成年後見申立ての情報提供を行うとともに、申立てに対する意向がどの程度かをみていくこととなる。
14	各支援機関の支援状況及び地域関係者との認識を共有する。	ケアマネジャー、成年後見人、自治会長、民生委員	施設見学を行い入所に向けた支援を行っていくことを確認する。

ネットワーク型地域ケア会議関係　＜14 回（2）＞

主たるテーマ	回数	出席機関団体 （包括以外）	会議の内容
＜南圏域、西南圏域、八中圏域＞ 特事の会（特定事業所加算を算定している居宅介護保険事業所の事例検討会）	2	居宅介護支援事業所	ケアマネジャーからの事例発表及びグループでの事例検討
＜西圏域＞ おとしより 110 番プロジェクト委員会	1	医師、薬剤師、ケアマネジャー事業所連絡会、デイサービス連絡会、	各機関でとりくんだポスター掲示にかかる経過について情報共有し、課題を出し合う

主たるテーマ	回数	出席機関団体 （包括以外）	会議の内容
		訪看、地域協、民協、介護者の会、CSW	
＜八中圏域＞ ネットワーク会議	11	居宅介護支援事業所	・令和元年度の取り組みについての検討 ・事例検討 ・医療と介護の連携をテーマにした意見交換会の検討及び開催 ・民生委員との連携をテーマとして意見交流会の検討及び開催

※特定事業所加算とは、質の高い介護サービスを実施している居宅介護保険事業所に対し評価する加算。加算の対象は、厚生労働大臣が定める算定要件を満たしているかによる。

西圏域地域ケア会議＜1回（-）＞

月日	参加機関等	主な内容
2月14日	三師会、ケアマネジャー・デイサービス・訪問介護・訪問看護、市老連、民協、介護者の会、CSW	・市地域ケア会議報告 ・おとしより110番プロジェクトの取り組み状況報告、課題提起を行うとともに来年度に向けた取り組みについて検討する。

(6) 広報・啓発活動

包括支援センターの業務内容等を関係機関・団体、福祉委員会、来訪者に対して、ニュースレター等を発行して情報発信を行いました。

包括名	発行月	発行部数	主な内容
三中包括	8	200	・西北コミュニティセンターまつりに参加 ・三中圏域ネットワーク型地域ケア会議開催 ・住民講座開催「特殊詐欺について」 ・体力測定＆ニュースポーツ体験会で健康講座
	12	200	・田井校区敬老のつどい ・元気アップ体操教室について ・北校区福祉まつりに参加 ・地域の課題発見と協力体制づくり
	3	200	・北校区福祉委員会と介護事業所の連携 ・西北圏域ネットワーク型地域ケア会議開催 ・音羽町ひとり暮らし食事会での出前講座 ・住民講座「暮らしの知識講座」（緑町公民館） ・福寿会での出前講座

八中包括	7	200	・総合事業について ・おとしより 110 番プロジェクトについて ・介護予防の取り組み
	11	200	・介護予防の取り組み（菜園プロジェクト・和裁教室） ・おとしより 110 番プロジェクトポスター掲示 ・介護予防教室を開催 ・包括・社協なんでも相談会開催
	3	200	・春日町元気アップ体操教室開催 ・還付金詐欺に注意 ・民生委員とケアマネジャーとの交流会開催 ・介護予防の取り組み（菜園プロジェクト・和裁教室）

(7)各包括独自の取り組み

＜三中包括＞

① シルバー110（イチイチゼロ）の取り組み　　協力　47 事業所

第三中学校区及び友呂岐中学校区地域包括支援センターと圏域内の介護保険サービス事業所等が連携し、身近な所で気軽に相談できる窓口のネットワークづくりをしました。協力の申し出があった事業所に「シルバー110(イチイチゼロ)」の標示を掲示していただき、高齢者等からの相談への対応と併せて、地域包括支援センターに連絡を入れてもらう、早期発見・早期支援に繋げる取り組みです。

＜八中包括＞

① 菜園プロジェクトの共同実施　　（全体実施回数　33 回　延べ参加者 136 人）

包括の敷地内を活用して菜園コーナーとして、介護予防、閉じこもり予防、居場所作りの一環として、生活困窮者自立支援事業の就労準備支援事業の利用者と一緒に季節の作物の植え付け、収穫を行い調理実習をしました。

＊介護予防：高齢者の参加は、27 回で延べ参加者は 57 人

＊主な活動は、土づくり、苗の植付、水やり、草抜き、植木の剪定、作物の収穫、調理

＊収穫した作物：じゃがいも、にんじん、トマト、大葉、チンゲン菜、カブ

② おとしより 110 番プロジェクト

「高齢者が身近にＳＯＳを発信（受信）しやすい地域づくり」を目的に西圏域で活動する団体、機関等からなるプロジェクト委員会にて作成したポスターを、西圏域の自治会を通じてポスターの掲示依頼を行うことをはじめ、様々な団体等にポスターを配布、周知を行いました。

(8) 地域包括支援センターの地域の拠点としての運用状況

高齢者の総合相談窓口としての地域包括支援センターの機能をより高めるため、地域の拠点として活用しています。

① 事務所を活用した取り組み

包括名	開放・利用状況
三中包括	西北まちかど福祉相談所　（週１回） 西北高齢者外出援助サービス・予約受付会場（週１回）
八中包括	西・点野校区まちかど福祉相談所出張相談会　（5月～1月　6回） 元気アップ体操教室　（通年開催　22回） 和裁教室　（4月～3月　18回） 涼み処　（8月～9月　8回）

② 社会福祉協議会業務に関する対応状況

内容	三中包括	八中包括
ひとり暮らし高齢者台帳の配付等	37枚	31枚
命のカプセルの配付等	39本	23本
移送サービス・外出援助サービス申請書配付等	6枚	4枚
ボランティア保険・行事保険申込書配付等	1枚	2枚

(9) 介護予防支援事業の実施

要支援１．２と認定された人を対象に、予防プランの作成等を実施しています。

	三中包括			八中包括		
月	直作成件数	他事業所へ委託件数(原案委託)	計	直作成件数	他事業所へ委託件数(原案委託)	計
4	38(△12)	217 (39)	255(27)	49(3)	198(36)	247(39)
5	37(△12)	224 (55)	261(43)	49(7)	188(13)	237(20)
6	41(△9)	228 (51)	269(42)	47(4)	193(8)	240(12)
7	40(△12)	225 (53)	265(41)	51(6)	184(2)	235(8)
8	43(△5)	219 (36)	262(31)	43(△3)	191(6)	234(3)
9	48(6)	225 (25)	273(31)	41(△4)	187(11)	228(7)
10	45(6)	227 (27)	272(33)	42(△3)	178(△8)	220(△11)
11	42(5)	212 (3)	254(8)	38(△8)	187(△8)	225(△16)
12	45(2)	211 (5)	256(7)	42(△2)	185(10)	227(8)
1	43(3)	206 (-)	249(3)	46(△4)	188(15)	234(11)
2	44(5)	208(△6)	252(△1)	43(△14)	191(5)	234(△9)
3	45(5)	194(△19)	239(△14)	43(△6)	179(△8)	222(△14)
計	511(△18)	2,596(269)	3,107(251)	534(△24)	2,249(82)	2,783(58)

20. 生活困窮者自立支援事業 ＜市からの受託事業＞

生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談支援事業、住居確保給付金、就労準備支援事業を実施。経済的困窮のみならず、ひきこもりや様々な事情で生活に困っている世帯に支援を行っています。

(1) 自立相談支援事業

支援プランを作成し計画的な支援を行っています。

① 問合せ・相談件数

月	4	5	6	7	8	9	
件数	201(25)	192(△20)	181(△4)	207(31)	205(△7)	171(△14)	
相談者数	24(△2)	34(4)	32(△3)	32(1)	36(△3)	36(△5)	
月	10	11	12	1	2	3	計
件数	203(△18)	209(△1)	226(46)	192(16)	189(△12)	332(178)	2,508(220)
相談者数	42(△2)	31(△7)	33(4)	35(6)	30(5)	53(17)	418(15)

② 相談に至る動機

	直接	広報紙	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	CSW・福祉委員	市窓口	関係機関	その他	計
件数	39(△18)	8(△3)	40(10)	58(2)	164(13)	63(3)	46(8)	418(15)

③ 相談経路

	電話	来所	アウトリーチ等	計
件数	796(△5)	1,561(188)	151(37)	2,508(220)

④ 相談時間

	30分未満	30分以上1時間未満	1時間以上2時間未満	2時間以上	計
件数	1,129(114)	929(120)	391(8)	59(△22)	2,508(220)

⑤ 相談者

	本人	家族	関係機関	福祉委員	その他	計
件数	2,182(258)	177(△28)	100(△19)	19(△2)	30(11)	2,508(220)

⑥ 相談内容（重複有）

内容	生活費・医療費等の支払い	公的資金の貸付	住居確保給付金	就労相談	家族・近隣等の関係（ひきこもりの相談を含む）	緊急支援・制度について・その他（生活保護を含む）	計
件数	378(△85)	594(104)	171(93)	709(△42)	423(45)	761(27)	3,036(142)

⑦ 対応

	終了	継続	計
件数	553(△103)	1,955(323)	2,508(220)

＊継続の主な理由・・・債務整理、就労相談、家族関係等

⑧ 法に基づく事業等による支援の内訳

プランを立てて支援した件数　214件（60）

⑨ 支援内容（重複有）

内容	住居確保給付金	家計改善支援	就労準備支援	一時生活支援	就労訓練事業（中間的就労）	就労支援	生活福祉資金による貸付	生活保護受給者等就労自立促進	その他社協の事業による支援	地域貢献委員会による支援	計
件数	10(6)	20(20)	29(7)	8 (8)	-(-)	83(26)	13(△5)	62(16)	89(23)	3(-)	317(101)

＊その他社協の事業による支援･･･生活緊急支援金の給付　善意銀行の食品等の払出し

＊地域貢献委員会による支援･･･施設における職場見学・体験・実習　給食支援

⑩ 支援調整会議の開催（開催回数：15回）

プランの適切性の協議、プランの共有、プラン終結時の評価、社会資源の充足状況の把握と開発に向けた検討を目的に、保護課と枚方ハローワークと月1回開催（定例）と必要に応じて臨時に開催し、支援プランについての協議や、各機関の情報交換などを行いました。

第1回　4月24日(水)　5人

〔1〕4月におけるプランの状況

〔2〕学習支援事業、一時生活支援実施状況について

〔3〕枚方ハローワークより情報提供（人事異動の報告など）

〔4〕生活困窮者法律相談の実績報告

〔5〕家計改善事業との連携のありかたについて

〔6〕一時生活支援事業の入力のしかたについて

第2回　5月22日(水)　6人

〔1〕5月におけるプランの状況

〔2〕学習支援事業、一時生活支援実施状況について

〔3〕家計改善事業のスケジュールについて

〔4〕枚方ハローワークより情報提供（職業訓練や就職説明会などの案内）

〔5〕生活困窮者法律相談の実績報告

〔6〕家計改善事業との連携のありかたについて

〔7〕一時生活支援事業の入力のしかたについて

第3回　6月26日(水)　5人

〔1〕6月におけるプランの状況

〔2〕学習支援事業の実施状況
〔3〕一時生活支援の実施状況
〔4〕7月4日の大阪府市町村訪問について
〔5〕枚方ハローワークより情報提供（セミナーなど情報提供）
〔6〕生活困窮者法律相談の実績報告
〔7〕家計改善事業との連携のありかたについて
〔8〕一時生活支援事業の入力のしかたについて
〔9〕市町村訪問での質問項目の確認について

第4回　7月24日(水)　6人
〔1〕7月におけるプランの状況
〔2〕一時生活支援事業の実施状況について
〔3〕家計改善支援事業のスケジュールについて
〔4〕枚方ハローワークより情報提供（セミナーの紹介など）
〔5〕生活困窮者法律相談の実績報告
〔6〕市町村訪問での質問項目の確認について

第5回　8月28日(水)　6人
〔1〕8月におけるプランの状況
〔2〕家計改善支援事業について
〔3〕一時生活支援の実施状況
〔4〕枚方ハローワークより情報提供(セミナーなど情報提供)
〔5〕生活困窮者法律相談の実績報告
〔6〕市町村訪問での質問項目の確認について
〔7〕福祉資金のケースワーカーへの情報提供について

臨　時　9月11日（水）　5人
〔1〕家計改善支援新規受付ケース
〔2〕家計改善支援事業相談日の確認

第6回　9月26日(木)　6人
〔1〕9月におけるプランの状況
〔2〕家計改善事業実施状況について
〔3〕枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など)
〔4〕生活困窮者法律相談の実績報告
〔5〕福祉のお仕事座談会について

第7回　10月23日(水)　6人
〔1〕10月におけるプランの状況
〔2〕家計改善支援事業について
〔3〕枚方ハローワークより情報提供（人事異動の報告など）
〔4〕生活困窮者法律相談の実績報告
〔5〕福祉のお仕事座談会について

臨　時　11月7日（木）　4人
〔1〕家計改善支援新規受付ケース

〔2〕家計改善支援事業相談日の確認

第8回　11月27日(水)　5人

〔1〕11月におけるプランの状況

〔2〕家計改善支援事業の実施状況について

〔3〕枚方ハローワークより情報提供

〔4〕生活困窮者法律相談の実績報告

〔5〕福祉のお仕事座談会について

第9回　12月25日(水)　6人

〔1〕12月におけるプランの状況

〔2〕家計改善支援事業の実施状況について

〔3〕枚方ハローワークより情報提供

〔4〕生活困窮者法律相談の実績報告

〔5〕福祉のお仕事座談会について

〔6〕就労準備支援事業利用者アンケートの結果について

臨　時　1月7日（火）　3人

〔1〕家計改善支援新規受付ケース

〔2〕家計改善支援事業相談日の確認

第10回　1月22日(水)　7人

〔1〕1月におけるプランの状況

〔2〕家計改善支援事業の実施状況について

〔3〕枚方ハローワークより情報提供（セミナーの紹介など）

〔4〕生活困窮者法律相談の実績報告

〔5〕福祉のお仕事座談会について

〔6〕福祉のお仕事啓発講座について

第11回　2月26日(水)　6人

〔1〕2月におけるプランの状況

〔2〕家計改善支援事業の実施状況について

〔3〕枚方ハローワークより情報提供（セミナーの紹介など）

〔4〕生活困窮者法律相談の実績報告

〔5〕福祉のお仕事座談会について

〔6〕福祉のお仕事啓発講座について

第12回　3月25日(水)　6人

〔1〕3月におけるプランの状況

〔2〕家計改善支援事業の実施状況について

〔3〕枚方ハローワークより情報提供（セミナーの紹介など）

〔4〕生活困窮者法律相談の実績報告

〔5〕令和2年度福祉のお仕事座談会について

〔6〕保護課ＣＷと生困担当者間でのケースのつなぎ方について

〔7〕新型コロナウイルス感染症に係る特例貸付について

※支援調整会議におけるプラン協議(新規・中止・終了・再プラン)件数　303 件(49)

・住居確保給付金 13 件　・一時生活支援事業　10 件　・家計改善支援事業 16 件

・就労準備支援事業 31 件　・自立相談支援事業　233 件

⑪ 就労等に関する支援状況

新たに就労した人数　43 人 (5)

転職・雇用条件の改善によって増収した人数　9 人(4)

⑫ 生活困窮者自立支援相談事業（法律相談）

大阪弁護士会と契約し月 1 回の定例相談だけでなく、電話・メールでの相談や弁護士事務所の同行など支援を行っています。

〔1〕実相談者数　37 人（△5)

〔2〕相談件数　延べ 268 件（△25)

相談内容内訳（重複あり）

・借金（自己破産等）　258 件

・家事（離婚、携帯電話機種変更等）　25 件

・住宅（立ち退き、強制執行等）　11 件

・労働（解雇、労働災害）　2 件

・その他（成年後見人制度、土地問題等）　9 件

(2)　住居確保給付金事業

離職などにより住まい（借家）を失うおそれのある世帯に対し、家賃相当額を期限付きで支給（市が決定)。問合せや相談、申請受付、支給期間中に就職活動の状況を把握するための定期面談等を行っています。

支給期間は基本 3 か月間。一定の要件を満たせば 3 か月間を延長・再延長で支給

〔1〕相談・問合せ　37 件（△8)

〔2〕申請件数　7 件（1)

〔3〕支給件数・総額　10 件（4)　726,800 円（42,800 円)

〔4〕中止件数　4 件（2)

(3) 就労準備支援事業

日常生活における自立、地域社会への参加及び就労に向けた準備として、社会体験、職場体験の場など支援プログラムを作成し支援を実施し、社会参加、就労に向けた支援を行っています。

① 支援プログラム内容及び回数

グループ活動、第八中学校区地域包括支援センターと共同で取り組む「菜園プロジェクト」を実施しています。また、地域貢献委員会の福祉施設等の協力を得て３つのコース（お役に立ち隊・やってみ隊・働き隊）を設定し就労に向けて支援をしています。

参加人数		内　訳　＊重複あり					
		グループ活動	お役に立ち隊（V体験）	やってみ隊（職場体験）	働き隊	菜園プロジェクト	就労訓練事業
男性	12	7	2	2	2	5	－
女性	8	6	1	1	2	5	－
計	20	13	3	3	4	10	－
実施回数		16	22	10		120	－
内訳	ボランティア		2か所（22日）				
	地域貢献委員会		-	3か所（10日）			
	一般事業所		-	-			

(4)　福祉のお仕事座談会開催

福祉の仕事に関心のある方、転職を考えている方や就労支援を利用している方を対象に、地域貢献委員会との共催で仕事に就くきっかけをつくる座談会を開催しました。（場所：桜撫庵）

日時	地域貢献委員会	参加者
12月6日（金）	4人（見学　1人）	5人
1月10日（金）	4人（見学　2人）	3人
2月7日（金）	4人	4人

(5)　生活困窮者自立支援事業ニュースレターの発行（年2回/各2,500部発行）

市役所はじめ病院等の関係機関や団体、組織構成会員や校区福祉委員といった関係者に対して、事業内容を理解してもらうことを目的に発行しています。

発行日	主　な　内　容
8月1日	就労準備支援事業　利用者インタビュー
3月1日	就労支援について、福祉のお仕事座談会について

２１．生活福祉資金貸付事業＜府社協からの受託事業＞

低所得者世帯等に対し、経済的自立及び生活意欲や社会参加の促進等を図ることを目的に、民生委員の協力を得て資金の貸し付けと必要な相談支援を行っています。

(1) 生活福祉資金貸付事業

① 相談件数

月	緊急小口資金	総合支援資金	臨時特例つなぎ資金	福祉資金 教育支援資金	不動産担保型 生活資金
4	17(△2)	-(△7)	-(△2)	42(△3)	2(△4)
5	26(16)	6(4)	-(-)	54(20)	1(△7)
6	29(△15)	4(△6)	-(-)	31(△9)	-(△10)
7	41(14)	10(8)	-(-)	49(9)	-(-)
8	18(△8)	8(△3)	-(-)	53(△6)	-(-)
9	36(△5)	11(8)	-(-)	43(△15)	-(△2)
10	20(△12)	5(3)	-(-)	54(△15)	3(△2)
11	20(△18)	8(△3)	-(-)	31(△21)	-(△3)
12	17(1)	5(3)	-(-)	72(36)	-(-)
1	6(△15)	4(1)	-(-)	29(-)	6(3)
2	14(△9)	5(5)	-(-)	82(16)	6(6)
3	37(7)	9(3)	-(-)	48(7)	2(2)
計	281(△46)	75(16)	-(△2)	588(19)	20(△17)

月	特例緊急小口資金(注1)	特例総合支援資金(注1)	計
4			61(△18)
5			87(33)
6			64(△40)
7			100(31)
8			79(△17)
9			90(△14)
10			82(△26)
11			59(△45)
12			94(40)
1			45(△11)
2			107(18)
3	190(190)	-(-)	286(209)
計	190(190)	-(-)	1,154(160)

(注1)令和２年３月25日より「緊急小口資金(新型コロナウイルス感染症特例)」、「総合支援資金(新型コロナウイルス感染症特例)」の受付を開始

② 貸付件数

	緊急小口資金	総合支援資金	臨時特例つなぎ資金	教育支援資金	
				生活保護世帯	低所得世帯
申請	23(1)	5(2)	-(-)	16(4)	15(△7)
決定	20(4)	4(4)	-(-)	16(4)	13(△9)
貸付決定額（円）	1,869,000 (421,000)	2,017,000 (2,017,000)	- (-)	12,068,000 (1,935,000)	11,310,000 (△4,562,000)

福祉資金		不動産担保型生活資金	特例緊急小口資金	特例総合支援資金	計
生活必需品（注 2）	福祉費				
45(20)	4(△1)	1(△2)	29(29)	-(-)	137(45)
42(22)	3(△1)	-(△1)	1(1)	-(-)	97(22)
3,259,000 (2,229,000)	650,000 (△4,580,000)	- (△4,872,000)	200,000 (200,000)	- (-)	31,373,000 (△7,122,000)

(注 2)生活必需品とは、生活保護世帯を対象に健康管理や日常生活に著しい支障をきたす場合において、エアコンや冷蔵庫等の生活必需品を購入するための貸付金

③教育支援資金の案内チラシの配布

教育支援資金の内容や手続きの方法について周知を図るため、市内 12 中学校に協力を依頼し、中学３年生生徒に教育支援資金の案内チラシを配布しました。

・実施回数：１回

・配布数：2,047 部

２２．生活緊急支援金給付事業

歳末たすけあい運動の募金を財源に、必要やむを得ない緊急的かつ一時的な理由によって、生活の維持が困難な世帯に対し、支援金の給付と相談援助等の支援を行っています。

(1) 生活緊急支援金の給付

①月別給付件数及び金額

月	4	5	6	7	8	9	
給付件数	1(-)	1(1)	1(1)	2(1)	1(-)	-(-)	
給付金額(円)	13,247 (7,247)	11,883 (11,883)	3,331 (3,331)	22,711 (19,320)	10,000 (477)	- (-)	
月	10	11	12	1	2	3	計
給付件数	-(△2)	-(-)	1(-)	1(-)	2(2)	3(3)	13(6)
給付金額(円)	- (△18,858)	- (-)	6,020 (3,133)	2,113 (△8,387)	12,843 (12,843)	18,319 (18,319)	100,467 (49,308)

②生活困窮のおもな原因

失業	就労収入減少	年金等収入減少	疾病	扶養援助喪失	その他	計
3(2)	3(1)	-(-)	3(-)	2(2)	2(1)	13(6)

③世帯人員の状況

単身	2人	3人	4人	5人以上	計
11 (5)	1 (-)	1(1)	-(-)	- (-)	13 (6)

④申請者の年齢状況

20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
1(1)	1(1)	1(-)	2(1)	4(2)	3(1)	1(-)	-(-)	13(6)

⑤原資の状況

項目	件数	金額
① 前年度末原資残高		3,979,224円
② 緊急支援金給付金支出	13件	100,467円
③ 歳末たすけあい募金助成金収入	-件	-円
④ 指定寄附金収入	-件	-円
⑤ 利息収入	2件	39円
年度末原資残高 (①-②+⑤)		3,878,796円

２３．日常生活自立支援事業(福祉サービス利用援助事業)＜府社協からの受託事業＞

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が十分ではない方々に対して、日常的な金銭管理、福祉サービスの利用援助などの支援を行っています。

(1) 契約件数および支援回数

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
前年度末契約数(A)	26(△13)	19(2)	58(-)	103(△11)
新規契約数(B)	11(9)	5(3)	6(1)	22(13)
契約終了数(C)	9(△6)	-(-)	3(△2)	12(△8)
年度末契約数(A)+(B)-(C)	28(2)	24(5)	61(3)	113(10)
年間支援回数	431(△11)	560(134)	2,273(33)	3,264(156)
契約準備数	-(△1)	1(-)	1(△1)	2(△2)

※契約準備数は３月末時点より、２ヵ月後までに契約締結見込数

(2) 新規契約の相談経路

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
介護事業所	10(8)	-(-)	-(-)	10(8)
障害福祉課・保護課	-(-)	2(2)	-(-)	2(2)
保健所	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
医療機関	-(-)	-(△1)	3(1)	3(-)
障害者支援機関	-(-)	2(1)	3(2)	5(3)
地域包括支援センター	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
社会福祉協議会	-(-)	1(1)	-(-)	1(1)
家族・本人	1(1)	-(-)	-(△2)	1(△1)
計	11(9)	5(3)	6(1)	22(13)

(3) 契約終了の理由内訳

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
死亡	7(3)	-(-)	2(1)	9(4)
成年後見人等が就任	1(△7)	-(-)	-(△2)	1(△9)
家族等管理	-(△1)	-(-)	-(-)	-(△1)
施設入所に伴い施設管理等	1(△1)	-(-)	-(-)	1(△1)
転居に伴い支援社協変更	-(-)	-(-)	1(1)	1(1)
自己都合	-(-)	-(-)	-(△2)	-(△2)
計	9(△6)	-(-)	3(△2)	12(△8)

(4) 利用者に対する支援実施状況

① サービス別利用状況

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
利用援助サービス	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
利用援助サービス+金銭管理	26(8)	17(8)	51(9)	94(25)
利用援助サービス+預かりサービス	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
利用援助サービス+金銭管理+預かりサービス	2(△6)	7(△3)	10(△6)	19(△15)
計	28(2)	24(5)	61(3)	113(10)

② 性別・世帯状況・生活の場所

区分		認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
性別	男性	14(△1)	14(1)	39(2)	67(2)
	女性	14(3)	10(4)	22(1)	46(8)
世帯	単身者	26(-)	17(1)	57(3)	100(4)
	夫婦	2(2)	2(-)	-(-)	4(2)
	その他	-(-)	5(4)	4(-)	9(4)
生活の場所	在宅	20(4)	23(5)	57(3)	100(12)
	グループホーム	-(△1)	1(-)	1(1)	2(-)
	福祉施設	8(△1)	-(-)	2(△1)	10(△2)
	病院	-(-)	-(-)	1(-)	1(-)

※福祉施設：特別養護老人ホーム、住宅型有料老人ホーム、サービス付高齢者住宅

③ 経済状況

区分		認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
経済状況	生活保護世帯	18(△1)	14(3)	52(4)	84(6)
	所得税非課税世帯	10(3)	9(2)	8(△1)	27(4)
	所得税課税世帯	-(-)	1(-)	1(-)	2(-)

④ 支援計画に基づく１か月あたりの支援回数

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
週１回	1(△1)	4(△1)	30(-)	35(△2)
月１回	19(3)	14(6)	20(2)	53(11)
隔週	3(1)	3(-)	5(2)	11(3)
月２回	-(△1)	3(-)	6(-)	9(△1)
２か月に１回	5(-)	-(-)	-(△1)	5(△1)
計	28(2)	24(5)	61(3)	113(10)

(5) 利用者に関する相談・問合せ件数

① 相談・問合せ方法

電話	来所	訪問	計
2,474(599)	155(59)	77(50)	2,706(708)

② 相談経路内訳

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
本人	19(△23)	446(120)	2,125(533)	2,590(630)
家族	-(△1)	8(8)	17(5)	25(12)
知人	-(-)	-(-)	1(1)	1(1)
民生委員・児童委員	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
介護保険施設	6(△1)	6(6)	4(4)	16(9)
その他福祉施設	1(1)	1(1)	5(2)	7(4)
専門相談機関	4(△1)	6(3)	50(47)	60(49)
行政	1(1)	-(-)	-(△2)	1(△1)
医療機関	1(1)	-(-)	3(1)	4(2)
その他	2(2)	-(-)	-(-)	2(2)
計	34(△21)	467(138)	2,205(591)	2,706(708)

③ 相談・問合せ内容(重複回答あり)

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
福祉ｻｰﾋﾞｽ利用援助	2(-)	8(8)	10(-)	20(8)
日常的な金銭管理	49(17)	426(112)	1,809(465)	2,284(594)
書類などの預かり	-(-)	14(14)	3(2)	17(16)
その他生活相談	40(9)	417(162)	2,036(752)	2,493(923)
成年後見制度関連	-(△5)	-(-)	-(△9)	-(△14)
計	91(21)	865(296)	3,858(1,210)	4,814(1,527)

(6) 申込相談受付・事業問合せ件数

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	計
既申込相談件数	-(△1)	-(-)	-(△1)	-(-)	-(△2)
新規相談件数	11(△13)	13(7)	13(3)	-(-)	37(△3)
事業問合せ件数	13(△6)	14(10)	13(7)	-(△2)	40(9)

２４．善意銀行事業

市民・団体から寄せられた金品を預かり、必要としている方へ払い出しを行っています。

(1) 預託・払出の状況

① 現金預託・払出の実施状況

預託　15 件　預託金額　187,349 円(70,887 円)

払出　15 件　払出金額　187,849 円(△39,117 円)

※令和元年度末の残高金額　1,392,402 円

② 物品預託・払出の実施状況

	預託者	件数	点数	主な品名
預託	市民	8	13	物品 15 件 傘、ポータブルトイレ、手押し車、車椅子（自走式)、前腕部支持型杖、食器類、ポット、圧力鍋 紙おむつ、杖、調整機能付き杖、起立補助具、高齢者疑似体験装具 食品 40 件 インスタント麺、レトルト食品、味噌汁、精米、粉末スープ、缶詰、調味料、玄米、お餅、福豆、ミネラルウォーター、アルファ化米、ふりかけ
	団体	5	11	
	地域貢献委員会	20	26	
	企業	14	15	
	匿名	8	11	
	合計	55(8)	76(22)	

	払出先	件数	点数	主な品名
払出	市民	75(15)	203(51)	物品 12 件 車椅子（自走式)、紙おむつ、手押し車、ポータブルトイレ、前腕部支持型杖、食器 食品 63 件 精米、インスタント麺、レトルト食品、水、缶詰、スポーツ飲料、味噌汁、カップスープ、乾パン 福豆、ふりかけ、ミネラルウオーター

２５．法人運営・基盤強化事業

住民を主体とした地域福祉を推進する法人として、経営基盤・運営基盤の強化・発展を図ります。

(1) 法人運営事業

① 役員会・理事会の開催（開催回数：役員会 12 回・理事会 11 回）

第 1 回	役員会	4 月 18 日（木）	出席：役員 3 人
第 1 回	理事会	4 月 25 日（木）	出席：理事 17 人・監事 2 人

報　告

〔1〕事務局職員人事異動について

議　案

〔1〕運転協力者（福祉・セダン）認定講習会開催要項について

〔2〕敬老記念式典における表彰者の推薦要領について

〔3〕まちかど福祉相談員養成研修会開催要項について

〔4〕災害に備えた地域づくり講座「マイ防災プランをつくって備えよう」～災害時要配慮者と地域が災害対策に取り組むために～開催要項について

報　告

〔1〕「未来福祉ねやがわプラン」しゃべり場　自分の未来をデザインする開催日程について

〔2〕会員募集中間報告について

〔3〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔4〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔5〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔6〕後援承認について

〔7〕委員会報告

第 2 回	役員会	5 月 9 日（木）	出席：役員 3 人
第 2 回	理事会	5 月 27 日（月）	出席：理事 18 人・監事 2 人

議　案

〔1〕選任区分６「知識経験者」の選任について

〔2〕評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について

〔3〕平成 30 年度事業報告認定について

〔4〕平成 30 年度社会福祉事業決算報告認定について

〔5〕平成 30 年度公益事業決算報告認定について

【平成 30 年度監査報告】

〔6〕第 1 回評議員会の開催について

〔7〕未来福祉ねやがわプラン助成金交付要綱について

〔8〕第 1 回家族介護者交流事業開催要項について

〔9〕高齢者等の見守り活動に関するアンケート調査実施要項について

報　告

〔1〕役員候補者の報告について

〔2〕会長及び常務理事職務執行状況報告について（平成30年度下半期分）

〔3〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔4〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔5〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔6〕後援承認について

〔7〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会職員採用試験について

〔8〕委員会報告

臨時理事会　6月14日（金）　出席：理事17人・監事2人

議　案

〔1〕会長・副会長の選定について

第3回　役員会　6月20日（木）　出席：役員3人
第3回　理事会　6月25日（火）　出席：理事21人・監事2人

議　案

〔1〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会経理規程の一部改正について

〔2〕各種専門委員会委員の選任について

〔3〕役員改選に伴う退任者への感謝状等の贈呈について

〔4〕敬老記念式典における表彰者の推薦について

〔5〕未来福祉ねやがわプラン助成金募集要項について

報　告

〔1〕ひとり暮らし高齢者数について

〔2〕高齢者等見守りアンケート実施について

〔3〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔4〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔5〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔6〕後援承認について

〔7〕委員会報告

第4回　役員会　7月18日（木）　出席：役員3人
第4回　理事会　7月25日（木）　出席：理事18人・監事1人

議　案

〔1〕歳末たすけあい運動実施要項について

〔2〕ねやがわ市民ふくし講座　福祉アロマ講座～心と体に優しい癒しのつくり方～開催要項について

〔3〕ボランティア講座基礎Ⅰ（中央校区）「私に出来るボランティアってなぁに？」～おいしいコーヒーの香りに包まれて「街カフェ」へご招待～開催要項について

〔4〕運転協力者現任研修会開催について

報　告

〔1〕敬老記念式典における表彰者の決定について

〔2〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔5〕後援承認について

〔6〕委員会報告

第5回　役員会　8月23日（金）　出席：役員3人

議　案

〔1〕地域包括支援センター事業の運営方針について

報　告

〔1〕地域支え合い推進事業の体制について

〔2〕高齢者等の見守り活動に関するアンケート調査の回収状況（報告）

〔3〕緊急時安否確認に関する状況把握について

〔4〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔5〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔6〕後援承認について

〔7〕委員会報告

第6回　役員会　9月19日（木）　出席：役員3人
第5回　理事会　9月25日（水）　出席：理事20人・監事2人

議　案

〔1〕第2回家族介護者交流事業開催要項について

〔2〕まちかど福祉相談員現任研修会開催要項「地域住民の困りごとを発見する方法について考える」について

〔3〕ボランティア講座基礎Ⅰ開催要項「こどもボランティア体験講座～ボランティア部会とサロンスタッフ体験～」について

〔4〕ボランティア講座基礎Ⅱ開催要項「スマートフォン写真講座『今日からスマホでカメラマン！』」について

〔5〕元気アップ介護予防ポイント事業「介護予防サポーター実力向上研修」開催要項について

報　告

〔1〕地域支え合い推進事業の体制について

〔2〕高齢者の見守り活動に関するアンケート調査の回収状況（報告）

〔3〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔4〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔5〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔6〕後援承認について

〔7〕委員会報告

第７回	役員会	10月15日（火）	出席：役員３人
第６回	理事会	10月25日（金）	出席：理事18人・監事２人

議　案

〔1〕令和２年度社会福祉協議会会員募集実施要項について

〔2〕ボランティア講座（シニア編）「食育(かける)×農作業ボランティア体験講座」開催要項について

〔3〕第３回家族介護者交流事業開催要項について

〔4〕緊急時安否確認（かぎ預かり）事業　校区福祉委員会と施設の情報交換会開催要項について

〔5〕福祉のお仕事座談会開催要項について

報　告

〔1〕未来福祉ねやがわプラン助成金申請並びに交付決定について

〔2〕会長職務執行状況報告について（４～９月分）

〔3〕歳末たすけあい運動街頭募金の日程について

〔4〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔5〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔6〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔7〕後援承認について

〔8〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会職員採用試験について

〔9〕委員会報告

第８回	役員会	11月14日（木）	出席：役員３人
第７回	理事会	11月25日（月）	出席：理事20人・監事２人

議　案

〔1〕中間監査報告について

〔2〕歳末たすけあい運動募金配分計画について

〔3〕校区福祉委員指導者研修会「ひきこもり支援の現状と地域の関わり方について」開催要項について

〔4〕ボランティア講座基礎Ⅰ「幸せ呼び込む！笑いヨガ体験講座」～あなたの笑顔が地域を変える～開催要項について

報　告

〔1〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔2〕生活緊急支援金給付状況の報告について（10月給付件数０件）

〔3〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔4〕後援承認について

〔5〕委員会報告

第９回　役員会　12月16日（月）　出席：役員３人 第８回　理事会　12月25日（水）　出席：理事19人・監事１人

議　案

〔1〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員給与規程の一部改正について

〔2〕役員及び評議員研修会開催要項について

〔3〕福祉広報研修会開催要項について

〔4〕子育てサロン担当者交流会開催要項について

〔5〕「ふくしのお仕事啓発講座」開催要項について

報　告

〔1〕歳末たすけあい運動の街頭募金の実績報告について

〔2〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について（11月申請給付件数０件）

〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔5〕後援承認について

〔6〕委員会報告

その他

〔1〕Club　E&T より「第６回寝屋川ハート・アート展」のチラシ配布について（依頼）

第10回　役員会　１月24日（金）　出席：役員３人

議　案

〔1〕令和２年度　ひとり暮らし高齢者調査実施要項について

報　告

〔1〕歳末たすけあい運動募金実績報告について

〔2〕緊急時安否確認に関する状況把握について

〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔5〕後援承認について

〔6〕委員会報告

第11回　役員会　２月18日（火）　出席：役員３人 第９回　理事会　２月25日（火）　出席：理事19人・監事２人

議　案

〔1〕令和２年度ひとり暮らし高齢者調査実施要項について

報　告

〔1〕歳末たすけあい運動実績報告について

〔2〕令和２年度福祉学習説明会の開催について

〔3〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔4〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔5〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔6〕令和２年度年間行事予定・地域献血日程について

〔7〕後援承認について
〔8〕委員会報告

第12回　役員会　3月10日（火）　出席：役員3人
第10回　理事会　3月16日（月）　出席：理事19人・監事2人

議　案
〔1〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会定款の一部変更について
〔2〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
〔3〕令和２年度事業計画について
〔4〕令和２年度社会福祉事業予算について
〔5〕第２回評議員会の開催について
〔6〕第３次地域福祉活動計画策定委員会設置要綱について
〔7〕令和２年度福祉のお仕事座談会開催要項について
報　告
〔1〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔2〕生活緊急支援金給付状況の報告について
〔3〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
〔4〕委員会報告

② 評議員会の開催（開催回数：２回）

第1回　評議員会　6月14日（金） 出席：　評議員34人・理事15人・監事2人

議　案
〔1〕平成30年度事業報告承認について
〔2〕平成30年度社会福祉事業決算報告承認について
〔3〕平成30年度公益事業決算報告承認について
【平成30年度監査報告】
〔4〕役員の選任について

第２回　議員会　3月30日（月） 出席：　評議員36人・理事20人・監事2人

議　案
〔1〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会定款の一部変更について
〔2〕令和２年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事業計画について
〔3〕令和２年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会予算について
報　告
〔1〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔2〕令和２年度年間行事予定・地域献血日程について

③ 役員・評議員候補者選任区分別会議の開催（開催回数：４回）

役員任期満了に伴う改選のために開催しました。

【区分１】校区福祉委員会　　５月24日（金）出席：19人
【区分３】福祉専門機関・団体　５月21日（火）出席：19機関・団体10名（一部重複）
【区分４】当事者組織　　５月23日（木）出席：７人
【区分５】関係機関・団体　　５月23日（木）出席：５人

④ 評議員選任・解任委員会の開催（開催回数：１回）

定款に基づき、評議員選任・解任委員会を設置し、評議員の選任を行いました。

第１回　６月５日（水）　出席３人

⑤ 社協運営委員会の開催（開催回数：４回）

社協の運営にかかわる諸問題のうち、会長が運営委員会での検討を要すると認めた事項について、その課題解決の方向性等について検討し、必要に応じて役員会に報告又は提案を行いました。

第１回　５月24日（金）　出席６人
議　案
〔1〕未来福祉ねやがわプラン助成金交付要綱について
〔2〕高齢者等の見守り活動に関するアンケート調査実施要項について
〔3〕ボランティアセンター運営委員会の構成メンバーについて
第２回　７月25日（木）　出席６人
議　案
〔1〕正副委員長の選出について
第３回　10月25日（金）　出席６人
議　案
〔1〕歳末たすけあい運動の配分について
第４回　３月13日（金）　出席５人
議　案
〔1〕福祉基金利息運用事業について

⑥ 組織構成会員募集の実施

地域の各種団体や福祉関係者の参加を得て地域福祉活動を広範にすすめていくために組織構成会員を募集し、156の団体や施設の加入がありました。

(2) 地域貢献委員会の運営支援

組織構成会員の社会福祉法人46団体で構成される地域貢献委員会の事務局を担い、運営の支援を行いました。

① 企画委員会の開催（開催回数：６回）

第１回　６月25日（火）　出席：５人
議　案

〔1〕チョット寄ってん家の開催日程について
〔2〕「ふくしのお仕事座談会」実施企画について
〔3〕生活困窮者支援報告会の開催について
第2回　7月8日（月）　出席：10人
議　案
〔1〕地域貢献委員会研修会について
〔2〕「ふくしのお仕事座談会」実施企画について
第3回　12月12日（木）　出席：6人
議　案
〔1〕地域貢献委員会研修会について
〔2〕「チョット寄ってん家」令和2年度の取り組みについて
第4回　1月21日（火）　出席：8人
議　案
〔1〕地域貢献委員会研修会について
〔2〕「チョット寄ってん家」令和2年度の取り組みについて
〔3〕令和2年度総会の開催について
第5回　2月5日（水）　出席：10人
議　案
〔1〕地域貢献委員会研修会のふりかえり
〔2〕令和2年度の取り組みについて
〔3〕令和2年度総会の開催について
第6回　3月6日（金）　出席：10人
議　案
〔1〕令和2年度総会について
〔2〕令和2年度の事業について

②　研修会の開催（開催回数：3回）※アウトリーチ型研修会助成金を活用しました。

【保育・障害・高齢分野】
日　時　2月5日（水）14：00～16：00
場　所　保健福祉センター4階　健康指導室
内　容　「技能実習制度による介護業界の活性化」
講　師　株式会社　介護事業研究会　島内　紀行　氏
参加者　30人（21法人）

【障害者分野①】
日　時　2月5日（水）15：00～16：30
場　所　すばる・北斗福祉作業所
内　容　新たな働き方改革の実施時期を迎え私たちは何をすべきか
講　師　社会保険労務士　泉谷　功　氏
参加者　20人（13事業所）

【障害者分野②】

日　時　3月4日（水）15：00～16：30

場　所　すばる・北斗福祉作業所

内　容　2021年度報酬改定に向けて国の働き方及び改定のポイントを知る

講　師　公認会計士　松野　剛史　氏

参加者　19人（13事業所）

③　生活困窮者支援報告会の実施

開催日　10月18日（金）

場　所　保健福祉センター5階　会議室1・2

内　容　食品支援や就労支援等の実施状況の報告・意見交換など

参加施設数　27施設

④　福祉のお仕事座談会（開催回数：3回）

福祉の仕事に関心のある方、転職を考えている方や就労支援を利用している方を対象に、保育、障害、高齢の各分野の方から職場の魅力などについての話を聞き、参加者からの相談にも応じながら福祉分野での仕事に就くきっかけを作る。（場所：桜撫庵）

第1回

日　時　12月6日（金）

出　席　地域貢献委員会：4人　※見学1人

参加者：5人

第2回

日　時　1月10日（金）

出　席　地域貢献委員会：4人　※見学2人

参加者：3人

第3回

日　時　2月7日（金）

出　席　地域貢献委員会：4人

参加者：4人

⑤　“チョット寄ってん家”の取り組み　※「大阪しあわせネットワークと地域貢献委員会連携推進助成事業」助成金を活用して実施

実施日　4月1日（月）～5日（金）

5月7日（火）～10日（金）

6月4日（火）～7日（金）

7月2日（火）～5日（金）

8月6日（火）～9日（金）

9月3日（火）～6日（金）

10月1日（火）～4日（金）

11月5日（火）～8日（金）
12月3日（火）～6日（金）
1月7日（火）～10日（金）
2月4日（火）～7日（金）
3月3日（火）～6日（金）（コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

時　間　　正午から午後5時まで（福祉相談は14時から17時）
場　所　　桜撫庵　長屋門スペース
内　容　①児童分野・・・保育園児の作品展示
②高齢分野・・・福祉相談
③障害分野・・・障害者作業所で作成した物品の販売
来店者数：326人　　相談件数：－件　　協力スタッフ数：153人

⑥ 地域貢献委員会総会の開催

開催日　3月31日（火）
場　所　保健福祉センター5階　研修室5
内　容　〔1〕令和元年度　事業報告について
〔2〕令和元年度　決算報告について
〔3〕令和元年度　会計監査報告
〔4〕令和2年度　事業計画（案）について
〔5〕令和2年度　予算（案）について

(3) 財源確保事業

① 会員募集の実施

〔1〕住民賛助会費　　17,515,075円（△624,698円）

〈住民賛助会員：会員区分別金額・口数表〉　　（金額単位：円）

区分	一　般	特　別	賛　助	特別賛助	名　誉	特別名誉	協力費	計
金額	9,491,000	913,000	208,000	372,000	335,000	440,000	5,756,075	17,515,075
口数	18,982	913	104	124	67	44		20,234

〔2〕組織構成会員会費　　735,000円（前年比　－円増）
（法人117・未法人30：計147事業所・団体）

② その他財源確保に関する取り組みの実施

〔1〕福祉基金（目標額：3億円）
平成30年度末の福祉基金額　　218,751,671円
令和元年度基金の積立額　　22,694,574円
令和元年末の福祉基金額　　241,446,245円

〔2〕一般寄附金
令和元年度の寄附金額　　161,400円（寄附件数16件）

(4) 実習生の受入れ

社会福祉士等資格取得を目指す学生の受入れを行いました。

日本福祉大学　1人
大阪市立大学　1人
立命館大学　　1人
関西大学　　1人
大阪医療専門学校　2人
計6人

(5) 短期インターンシップ生の受入れ

社会福祉協議会の活動の理解と関心を持ってもらうため、大阪府社会福祉協議会と連携して短期インターンシップ生（大学1回生～2回生）の受入れを行いました。

関西大学　　1人
常磐会学園大学　1人
武庫川女子大学　2人
関西学院大学　1人
立命館大学　　1人
計6人

２６．研修事業

地域福祉を推進するため最新の福祉施策や制度・サービス、地域福祉活動の動向を学び、本市の地域福祉活動に活かすことを目的に実施又は参加しました。

(1) 役員（理事・監事）・評議員研修

①役員（理事・監事）評議員研修の実施

開催日　1月29日（水）

場　所　保健福祉センター　5階　多目的ホール

内　容　「判断能力が不十分でも安心して暮らせる地域づくりを目指して」

講　師　大阪市立大学大学院　講師　鵜浦　直子　氏

参加者　40人

(2) 職員研修

① 総務課、地域福祉課、生活支援課共通

No.	研修名（内容）	日数	参加人数
1	日本地域福祉学会第33回大会	2	1
2	生活支援コーディネーター研修・情報交換会	1	1
3	就労訓練事業(中間的就労）就労支援担当者養成研修会	1	1
4	市町村社協新任事務局長・管理職員研修会（府社協）	1	2
5	福祉教育基礎研修・人権教育研修	1	2
6	地域福祉のコーディネーターのための基礎研修	2	3
7	大阪しあわせネットワーク「相談援助技術研修会」	1	1
8	市町村社協中堅職員研修会	1	1
9	市町村中堅職員研修会	1	1
10	要保護児童対策地域協議会研修会	1	2
11	会計管理者・担当者研修会	1	2
12	市町村社会福祉協議会管理職員研修会（全社協）	3	1
13	ファシリテーション研修基礎編	4	2
14	いきがい・助け合いサミット　in 大阪	2	2
15	共生・福祉のまちづくり(ソーシャルインクルージョン）研修会	1	4
16	介護支援専門員更新研修(専門研修課程Ⅰ）	7	1
17	介護予防ケアマネジメント担当職員研修	2	2
18	自立支援型地域ケア会議実施における司会者養成研修	1	2
19	高齢者に接する関係者向け暑さ対策セミナー	1	1
20	生産性向上研修	1	1
21	地域包括支援センター職員基礎研修	2	2
22	地域包括支援センター職員研修	1	1
23	高齢者虐待基礎研修	1	1
24	「現場スタッフが働きやすい環境をつくる！」研修	1	1

No.	研修名（内容）	日数	参加人数
25	短期集中予防サービス研修	1	1
26	精神障害に対する知識と視点を高めるアセスメント研修	1	1
27	認知症サポーター養成研修	1	3
28	関西医科大学香里病院見学研修	1	1
29	生活困窮者自立支援制度従事者研修	2	2
30	生活福祉資金新任担当者研修	1	2
31	就労訓練事業（中間的就労）就労支援担当者養成研修	1	1
32	自立相談支援従事者研修・主任相談支援員養成研修	6	1
33	主任相談支援員養成研修	1	1
34	生活困窮者相談に役立つ法律の基礎研修	1	1
35	大阪しあわせネットワーク北河内ブロック相談援助技術研修会	1	2
36	日常生活自立支援事業新任者研修会	2	2
37	児童虐待の未然防止・早期発見・対応についてともに考える	1	1
38	保管財産管理人に関するセミナー	1	1
39	日常生活自立支援事業研修会	1	3
40	法人後見に関する社協の情報交換会	1	1
41	権利擁護事業推進に関する研修会	1	2
42	精神障害者等のある人への支援の心がけ	1	2
43	地域連携勉強会（精神障害者支援について）	1	3
44	生活支援コーディネーター養成研修	1	2
45	基幹システムフェア（kintone）	1	3
46	CSWスキルアップ研修（専門研修Ⅰ応用編）	2	1
47	小地域ネットワーク活動リーダー研修会	1	1
48	アルコール関連問題関係機関職員研修会	1	2
49	成年後見制度利用促進体制整備研修　基礎研修	3	1
50	地域包括支援センター実践能力向上研修	1	1
51	介護予防ケアマネジメント担当者研修（フォローアップ研修）	1	1
52	地域包括支援センター職員研修＜会議運営向上研修＞	1	2
53	ひきこもりについて考えるセミナー	1	2
54	「ほめ達（ほめる達人）」研修	1	1
55	大阪府介護情報研修センター事業「認知症のケアについて」	1	1
56	成年後見制度利用促進(マッセ市民セミナー)	1	1
57	多職種連携のためのスキルアップ	1	1
58	地域包括支援センター職員研修課題別研修	1	1
59	ギャンブル依存症セミナー	1	1

No.	研修名（内容）	日数	参加人数
60	認知症初期集中支援チーム事例検討会	1	1
61	ひきこもり支援従事者研修	3	1
62	市町村就労支援担当職員研修	1	1
63	債務整理に係る研修会	1	1
64	生活福祉資金担当者研修会	1	1
65	福祉専門職研修会	1	1
66	中間的就労実践事例報告研修会	1	1
67	北河内地区生活困窮者自立支援制度研修	1	2
計		95	100

２７．福利厚生事業

平成31年３月末の総合センター閉館に伴い、食堂「虹」を廃止しました。

２８．大阪府共同募金会寝屋川地区募金会の運営

赤い羽根共同募金運動の実施、共同募金配分申請の受付事務等を行っています。

(1) 共同募金配分申請の受付

共同募金配分申請について周知し、施設・団体等から申請の受付を行いました。

周　知　　機関紙「虹」（５月１日号）

受付件数　５件

(2) 共同募金配分決定

配分件数　３件

２９．地域福祉活動計画の推進

「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指し、市民や団体等によるさまざまな福祉活動の計画的な推進を図る第２次地域福祉活動計画「未来福祉ねやがわプラン」を推進しました。

(1) 地域福祉活動計画推進委員会の開催　（開催回数：１回）

第１回　３月 11 日（水）　13 人出席

［1］未来福祉ねやがわプラン進行状況（報告）

［2］次年度に向けて

(2) 未来福祉デザイン会議の開催　（開催回数：１回）

第１回　７月 19 日（金）　８人出席

［1］未来福祉ねやがわプラン１年目の振り返り

［2］未来福祉ねやがわプランの実現度をチェックしよう（検討）

(3) しゃべり場の開催　（開催回数：５回）

「福祉・ボランティアの輪・層を広げる取り組みを考えよう！」をテーマに開催しました。

第１回　５月 26 日（日）　19 人参加

第２回　６月 30 日（日）　16 人参加

第３回　７月 14 日（日）　11 人参加

第４回　８月４日（日）　９人参加

第５回　９月 21 日（土）　11 人参加

第６回　２月 29 日（土）　新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止

《４つのプロジェクト（実践）》

しゃべり場の参加者が中心になって、福祉・ボランティアの輪・層を広げる取り組みをテーマ別に設定し、実践しました。

■「ボランティア体験者の喜びを知る」人脈の地図づくり

10 月 19 日（土）　７人参加　会場：香味

ボランティア経験者と未経験者が、ボランティア活動の意義や喜びを共有し「人脈を拡げる」ことを目的に交流会を開催しました。

■「ボランティア活動の価値を知る」ツリープロジェクト

12 月 18 日（水）・19 日（木）　181 人参加　会場：寝屋川市駅東側駅前広場

市民にボランティアに対するイメージをオーナメントに見立てた紙に書いてもらい、ツリーに貼ってもらうイベント。“ボランティア”に対する意識啓発を目的に開催しました。

■「ボランティア活動を体験する」

２月９日（日）６人参加　会場：特別養護老人ホームロイヤルライフ・天寿苑

社会福祉施設で１日ボランティア体験を企画し、ボランティア活動に関わるきっかけづくりのために開催しました。

■「ボランティア活動のニーズやできることを情報発信する（知る）」

11 月６日（水）　Facebook ページ「ボラなび！寝屋川」を４人で立ち上げました。

ボランティア活動の情報提供、ボランティア活動者の募集、SOS の発信を、相互に気軽にできるよう、また身近に感じてもらえるように立ち上げ、運用を始めました。

(4)ふくしのお仕事啓発講座～ふくしの仕事の魅力を伝えます～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

(5)未来福祉ねやがわプラン助成金の交付

第２次地域福祉活動計画「未来福祉ねやがわプラン」に基づき、地域の福祉課題の解決に向けた新たな活動の立ち上げや、市内の団体等が連携することを通じ、互いに強みを活かしながら、継続性のある「未来の福祉のまちづくり」、「つながりづくり」活動への助成金審査を実施し、交付しました。

①審査委員会の開催　（開催回数：２回）

第１回　９月５日（木）　４人出席

［1］委員長・副委員長の選出

［2］地域福祉活動計画について

［3］未来福祉ねやがわプラン助成金について

［4］審査委員会と審査の流れについて

第２回　10月２日（水）　４人出席

［1］審査の進め方について（説明）

［2］審査

［3］今後のスケジュール

②助成金の交付

申請団体：18団体

審査結果：助成金交付　　可　17団体／不可　１団体

助成金額：1,363,200円

	グループ・団体名	助成金額(円)
1	四人で女子会、土と歩む会	80,000
2	特定非営利活動法人ろいやる	80,000
3	傾聴ボランティア「１４の耳」	23,000
4	アスパラの会	100,000
5	中木田町老人クラブ　さつき会	100,000
6	無料学習教室トモローランド	100,000
7	南圏域これからつながる交流会	60,000
8	NPO法人寝屋川あいの会	99,000
9	手作りの会「だあれが生徒か先生か？」	100,000
10	お喜楽会	95,000
11	カフェ“ほほえみ”	100,000
12	園芸福祉ボランティアらぶ	100,000
13	SA北河内百楽の会	60,000
14	一般社団法人MUGEN リカバリーカレッジねやがわ運営委員会	100,000
15	陽だまりの郷（旧 なでしこ）	72,000

16	“ツリー”プロジェクト	70,000
17	「ボランティアやってみません課」チーム	24,200